



諫早家伝来「紺糸威具足」(本館所蔵)

昭和17年 野口彌太郎作「夏の琵琶湖」(本館所蔵)



諫早市美術・歴史館

開館10周年 記念誌

ISAHAYA MUSEUM OF ART AND HISTORY 10th ANNIVERSARY

& 研究紀要

諫早市美術・歴史館外観



平成26年3月1日開館セレモニー



平成27年／諫早市制施行(合併)10周年
諫早市美術・歴史館開館1周年記念企画展



令和4年／西九州新幹線開業記念企画展



令和5年度／諫早市美術・歴史館開館10周年記念企画展



西九州新幹線開業1周年記念

教育普及(講座、史跡見学、講演会等)



目 次

| | | |
|-------------------------------------|---------|----|
| I あいさつ | | |
| 諫早市長 | 大久保 潔重 | 1 |
| 諫早市美術・歴史館 館長 | 堀 輝広 | 2 |
| II 祝 辞 | | |
| 諫早市議会 議長 | 南条 博 様 | 3 |
| 諫早市芸術文化連盟 会長 | 山下 博之 様 | 4 |
| III 美術・歴史館の概要 | | |
| 1 設置目的(条例より) | | 5 |
| 2 建設の経緯 | | 5 |
| 3 基本理念と基本的な性格 | | 5 |
| 4 施設概要及び館内施設図(配置) | | 6 |
| 5 組織及び職員体制 | | 7 |
| IV 10年の歩み | | |
| 1 開館セレモニー | | 8 |
| 2 企画展 | | 9 |
| 3 教育普及 | | 21 |
| (1)館長・美術・歴史(含:史跡見学)・民俗の各講座及びその他講演会等 | | |
| (2)学校の学習支援、出前講座、博物館実習等受入 | | 26 |
| 4 主な貸館の実績 | | 31 |
| 5 来館者数・企画展入場者数・常設展入場者数 | | 32 |
| V 広報活動 | | 33 |
| VI 歴代職員 | | 37 |
| VII 収蔵資料(点数) | | 38 |
| VIII 図録紹介 | | 39 |
| (付録) 諫早市美術・歴史館条例 | | 41 |



開館10周年を迎えて

諫早市長 大久保 潔重

諫早市美術・歴史館は、以前あった郷土館に美術館機能を加え、諫早市初の本格的ミュージアムとして平成26年3月1日に開館し、今年度10周年を迎えました。

開館にあたりましては、敷地や収蔵の品々について格段のご配慮をいただきました諫早家の皆様、美術歴史館建設基金にご寄付いただきました諫早市美術協会をはじめとする多くの団体や個人の皆様、基本方針の策定にご尽力いただきました整備検討懇話会の皆様など、沢山の方々にお力添えをいただきました。開館後につきましても、企画展の開催や資料収集等、美術・歴史館の運営に、多くの関係者の皆様にご協力いただきました。ここに、改めまして心から感謝の意を表します。

振り返りますとこの10年は、諫早市としても大きな変革の期間でありました。西九州新幹線開業とそれに伴う諫早駅周辺の再開発、南諫早産業団地をはじめとする産業団地の造成・操業、スポーツパークいさはやのオープン、島原道路の一部開通など、大型事業がいくつも進み、まちの姿に変化が見えました。

そうした中で、文化(芸術)行政も、教育分野から地域活性化及び経済活性化の分野へと変更になりました。美術・歴史館として、「市の貴重な歴史文化遺産の展示及び保存継承を行う。市民や来訪者が郷土『諫早』を理解し、親しみ、愛着を育てる場とする。長崎県美術展覧会をはじめ市民作品の発表の場として文化芸術活動の振興を図る。」ことはもちろん、文化芸術の振興による交流人口の拡大や地域活性化の原動力に繋がる文化芸術活動という面をより意識して推進していくことが求められています。

これまで美術・歴史館では、「諫早家ゆかりの品々展」「野口彌太郎大回顧展」「廣津雲仙作品展」「諫早大災害展」「諫早市友好交流都市出雲市・津山市三市交流展」など様々な企画展等を開催してまいりました。また、「長崎県美術展覧会諫早会場」「諫早市美術展覧会」「市立小中美術展・科学展」など、市民の皆様の発表の場としてもご利用いただいております。諫早市内はもとより、市外、県外から27万8千人(令和5年12月末現在)を超える方々にご来館いただき、大変嬉しく思っております。

これからも、市民の皆様と手を携えて、諫早市の芸術文化の拠点施設として、その果たすべき役割をしっかりと推進し、美術・歴史館がさらに充実・発展するように、郷土諫早の近未来像「来てよし、住んでよし、育ててよし!あなたのまち・諫早!!」の実現に向け、取り組んでまいります。



開館10周年を迎えて

諫早市美術・歴史館 館長 堀 輝広

諫早市美術・歴史館は、諫早家からのご寄贈された敷地にあった旧諫早幼稚園跡地に建設され、周りには諫早家御書院や高城回廊、高城、高城神社、天祐寺など、諫早の文化が感じられるとともに、自然豊かな場所に平成26年(2014)3月1日に開館し、この度開館10周年を迎えました。

当館は、諫早市郷土館の収蔵資料を引き継ぐとともに、諫早家や諫早家家臣の歴史的資料、諫早ゆかりの洋画家野口彌太郎の作品などの絵画資料や焼物、そして市民の皆様からの寄贈品・寄託品など現在約37,000点を収蔵しています。

この10年間で73回の企画展を開催し、その内諫早の歴史関係(諫早大水害展を含む)が31回、美術関係は26回、民俗関係は5回、その他11回となっています。企画展の中には、長崎県美術館のご協力による「M・マリーニとM・シャガール版画展」、本市出身の漫画家「草場道輝原画展」、「諫早市友好交流都市出雲市・津山市三市交流展(三市の歴史資料展示)」、「ウルトラ空想特撮ワールド～ウルトラマンと夢見る未来～」など諫早では触れる機会が難しい資料を鑑賞する機会を創出することもできました。また、企画展の外、各種講座(館長講座、歴史講座、民俗講座、史跡見学)や企画展に関連した講演会、更には、学校の教育活動にかかる支援や大学生の博物館実習、教職員社会体験研修、中学生の職場体験学習の受け入れなど教育普及に関しても取り組んでおります。

市民の当館利用としては、諫早市美術展覧会や諫早いけばな連盟花展、諫早市老人クラブ連合会生きがい作品展、書の各団体による書道展、諫早市小中美術展・科学展等々、市内芸術・文化団体や学校関係による発表の場やいけばなや茶道などの研修会場として、さらには長崎県美術展覧会諫早会場としてもご活用いただいております。

このように、市民の皆様のご期待に応え、諫早市の芸術・文化の発信拠点として、また生涯教育、生涯学習の場として、その役割を果たそうと努めてまいりました。

さて、諫早市において、平成21年に「(仮称)歴史文化館整備検討懇話会」が設置され、アドバイザーとして携われた本市出身の脚本家市川森一氏が、翌年「(仮称)歴史文化館建設基本構想」について市行政担当者に対し次のように述べておられます。

「美術館の要素を入れ、美術博物館という二重の機能を持つことで多くの人に活用してもらおう。諫早の場合には『諫早美術博物館』とすべきである。美術館機能を持っていけば、あらゆる名画が企画博物館と同じように全国をまわっているものがあり、そういうものを胸を張って迎えることができる場所を作る。文化振興のために最も整備しなければならない施設の一つである。より多くの人がかかってくるというところに知恵を絞らなければならない。頼りは企画物。回ってくるものを、わざわざ市外・県外に行かなくても諫早でみられるという施設ができればよい。」(一部抜粋)

今後も、この市川森一氏が述べられた内容も踏まえ、諫早市の文化の振興と交流人口拡大、生涯教育・生涯学習に資する企画展や講座・講演会などに取り組んでまいります。皆様のご支援をよろしく願いいたします。



祝辞

諫早市美術・歴史館10周年を祝して

諫早市議会議員 南条 博

諫早市美術・歴史館が開館10周年の記念すべき節目を迎えられましたことを、市議会を代表いたしまして、心より御祝い申し上げます。

郷土を愛する心を育む場として、また、諫早の歴史を学び後世に継承していく場として、市民の皆様からの待望久しくして、平成26年3月1日に開館した諫早市美術・歴史館であります。開館記念特別企画展として開催されました「諫早家ゆかりの品々展」以降も、今日に至るまで10年にわたり、市内外からの多くの方々に利用して頂いておりますのは、ひとえに堀館長様をはじめ職員の皆様と、日ごろより諫早市美術・歴史館運営に携わられております関係各位の御尽力によるものであり、心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。

諫早市は、3つの海に囲まれた地形と多良山系や広大な干拓地、それから各地域にある里山は自然環境そのものであります。白木峰高原、山茶花高原、しゃくなげ高原など四季を通して彩りを魅せる観光資源が数多に存在し、それら全てが諫早らしさを物語っております。また、古くから、人、物、情報の交流の舞台となってきた歴史の道、長崎街道や多良海道が通っており、400年を超える月日を経た今もなお、地域の方々によって守り続けられている歴史があります。2022年の西九州新幹線開業の年には、当館が主催しシュガーロード(長崎街道)を含めた「街道」をテーマに、歴史講座や史跡巡りを開催されたことが記憶に新しく、諫早は今も昔も多くの人や物などが往来し、日本の政治・経済・文化の発展や交流に大きく貢献してきた要衝の地域であることを改めて認識させられました。

諫早市美術・歴史館が開館してから、本市の芸術文化を育む環境はより一層充実し、更に分散展示されていた市全体の各種資料が一カ所で網羅できる体系的な展示・学習の場として、多くの方々に利用されています。本市の芸術・文化に触れる機会が大いに増えるとともに、芸術や文化、歴史の情報発信の拠点施設として、その機能が遺憾なく発揮されていることをとても嬉しく思います。

また、諫早市美術・歴史館では、年間を通じて常設展や企画展など数多くの事業が実施されておりますが、このように、市民の方々が芸術や文化と触れ合う機会を提供する当館の役割は非常に大きなものであり、今後とも各種団体との連携のもと、益々の文化芸術活動の推進に御尽力を賜りますよう、御期待申し上げます。

私たち市議会といたしましても、本市の豊かな自然と特色ある文化、歴史を大切にしながら、芸術文化によって豊かな心を育むまちづくりに向け、更に取り組んでまいります。

結びに、諫早市美術・歴史館の今後一層の御発展と、堀館長様をはじめ職員の皆様、関係者皆様の今後益々の御健勝、御多幸を心から祈念申し上げ、「10周年記念誌」発行の御祝いの言葉といたします。



祝辞 諫早市美術・歴史館10周年に想う

諫早市芸術文化連盟会長 山下 博之

諫早市美術・歴史館開館10周年おめでとうございます。

今から60年程前、諫早市美術展覧会は、美術館がない中で現在の諫早市役所あたりにあった諫早小学校の講堂で開催していました。その後、今の文化会館ができ会場を移しましたが、残念ながら施設の環境としては課題があり、会員は「本格的な美術展開催が出来るような美術館を建設してほしい。」との願いから、少しでも建設費に役立てたいと数年にわたりチャリティ展を催すなど、強力に市側に訴えてきました。この取組は大きな反響を呼び、多くの市民に賛同して貰いました。建設にあたり我々諫早市芸術文化連盟も数回の建設委員会に出席し意見を申しました。最終的には、全て希望通りにいかなかったまでも、念願であった「美術を鑑賞する施設」である美術・歴史館が建設されました。完工した喜びに諫早市美術協会の会長は、早速書の個展を開催して喜びをあらわしたものです。また、立地も背中を押しているように感じます。公園の近くにあり高齢者の皆様方の散歩コースともなっており「いろんな芸術作を見るのが楽しみ。」という声をお聞きしたこともあります。

美術・歴史館の完成後は、諫早市美術展覧会はもとより、長崎・佐世保・諫早の三会場を本展とする長崎県美術展覧会も開催されています。諫早会場は諫早市や県央に関係ある人々の作品を展示します。展示作業は主に出品者が行うのですが、その作業を少しでも柔らげようと市の御計らいで、職員の皆様にも御協力いただいております。我々の熱意に応えていただき、毎回感謝しております。また、諫早市芸術文化連盟では、郷土出身偉人の功績を称え、年に5回の追悼忌を開催しています。特に、野呂邦暢の菖蒲忌、野口彌太郎のミモザ忌は、式典会場確保に難儀してきましたが、美術・歴史館開館後はこの館で、遺徳を偲ぶゆったりとした祭典が開催できるようになりました。

今年度は開館10周年を迎えられ記念事業を開催されておられます。「諫早の美術家展」は市民に驚きを与えたようで、「これ程までに市内に美術愛好者がいるとは思わなかった。」との声を多く聞きました。郷土の美術分野の幅広さと深さを伝える良いきっかけを作っていただいたと思っています。また、館独自の企画に我々連盟も協力することが年々増えています。諫早市美術協会もゴールデンウィーク中の「美歴こどもWEEK」の「大筆を持って揮毫にチャレンジ」に協力しました。当初は子供が興味を示すのかと不安もありましたが、子供達のパワーのすごさにびっくりしたものです。「空想特撮ワールド～ウルトラマンと夢見る未来～」では、幼児から大人まで夢中になって参観していました。こうした様子に企画力の大切さを感じています。開館10周年記念事業の最後に「開館10周年記念野口彌太郎展」が開催されます。今回は、これまでに公開されていない作品も多く展示されると伺っており、新たな野口彌太郎の作品との出会いを楽しみにしています。

今後も、諫早市美術・歴史館が、デジタル化が進む中であっても、多くの市民が来館される本市の芸術・文化の発信拠点としての存在であり続けることを期待いたします。

Ⅲ 美術・歴史館の概要

1 設置目的

本市にゆかりのある美術・歴史、民俗等に関する資料(以下「資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及び調査研究して市民等の利用に供するとともに、市民に美術作品及び歴史、民俗等に関する調査研究等の成果の発表の機会を提供することにより、市民の文化の発展に寄与し、併せて地域の振興に資するため、諫早市美術・歴史館を設置する。(諫早市美術・歴史館条例第1条)

2 建設の経緯

1981年(昭和56年)頃から「市民文化向上のため、また県展をはじめ諸展が開催できる美術館を諫早に」という機運が、文化諸団体をはじめ市民の中で高まる。諫早市美術協会によるチャリティー展などでの美術館建設基金(諫早市も予算化し積み立てを始める)への寄付活動が行われる。

2008年(平成20年)、諫早市は平成23年度の完成を目標に美術館建設の計画を進めることを公表する。翌年、「(仮称)歴史文化館整備検討懇話会」が設置され、美術館や博物館に係る専門家による館の在り方などについて協議が始まる。そのアドバイザーとして諫早出身の脚本家市川森一氏も関わられる。

上記「懇話会」での協議を踏まえ、館の基本理念や設計・建設が進められ、2014年(平成26年)3月1日諫早の美術や歴史に関する資料の保存・展示などを行う「諫早市美術・歴史館」が誕生する。

3 基本理念と基本的な性格

(1) 基本理念

美術・歴史館は、諫早全体の歴史や文化、自然環境などを一覽できるとともに貴重な歴史文化遺産の保存継承を行うことにより、市民や来訪者が郷土「諫早」を理解し、親しみ、愛着を育てる場とする。また、周辺に点在する様々な歴史的文化的な遺産や豊かな自然、図書館などの公共施設と連携し、市全体をひとつの「エコミュージアム」ととらえ、これを総合的に結びつける交流拠点とする。さらには、県展をはじめ市民作品の発表の場として文化芸術活動の振興を図ることなどにより、諫早公園を中心に歴史と文化の薫りがするまちを形成し、新たな諫早の魅力づくりに寄与する。

(2) 基本的な性格

学び・発見する施設

日本や世界の歴史と諫早の関わり、諫早特有の歴史や文化芸術、諫早家や郷土偉人の業績などを学び、諫早の魅力を再発見する施設とする。また、来館者の興味や関心、学習への意欲を引き出す場とするとともに、郷土作家等の作品発表や美術展など新たな発見を生み出す施設とする。

参加・体験する施設

市民の積極的な参加と協力のもと、体験学習や現地学習、ワークショップや講演会、創作教室、歴史文化ウォークや史跡散策、企画展などを開催し、「見る」だけの施設ではなく「参加」し「体験」することを楽しめる施設とする。

継承する施設

歴史・文化・芸術に関する収蔵資料や取組をさらに充実させる。また、諫早の歴史文化資料を適切に保存修理することにより、貴重な資料を未来へ継承する。さらに郷土史家や芸術家、愛好者などの研究・発表・交流の場を提供することにより、貴重な知識と豊富な経験を次世代に伝える施設とする。

憩い交流する施設

諫早公園や眼鏡橋、御書院や高城回廊、周辺の史跡など一体として、諫早の歴史と文化を体感できる施設とする。また、市民はもとより来訪者や観光客が憩い、「諫早」を楽しみ、交流する施設とする。

連携・発信する施設

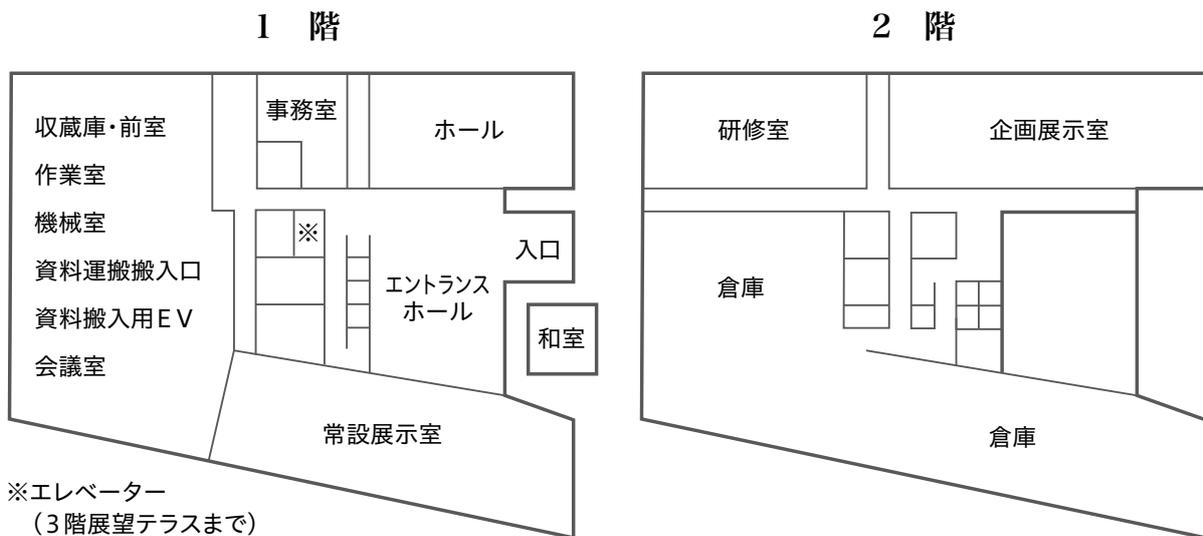
周辺の点在する歴史文化遺産や豊かな自然、市立図書館や公民館、郷土資料コーナーなどの公共施設、商店街などをサテライト(衛星)施設ととらえ、連携することにより、本物と出会う感動を体感できる施設とする。また、市外の図書館や郷土資料館、博物館、美術館などと連携し、諫早の歴史・文化を幅広く調査・研究、発掘し、広く情報発信する施設とする。

4 施設の概要及び館内施設図

(1) 施設の概要

- ① 敷地 3,747.00㎡
- ② 延床面積 3,292.26㎡ (駐車場:乗用車30台(無料))
- ③ 構造 鉄骨造3階(2階+展望テラス)
- ④ 収蔵資料 約37,000点

(2) 館内施設図



1階 エントランスホール



受付・展示・DVD映像

ホール(貸室可・有料)



文化関係行事(160名収容) 各種企画展示

研修室和室(貸室可・有料)



畳敷き、茶道可

常設展示室(有料)



諫早の歴史年表・諫早干拓等の変遷



考古・歴史資料の展示



美術資料の展示

2階 企画展示室(貸室可・有料)



昔の民具・農具の展示



三室(出入口別)に分割可能



研修室(貸室可・有料)

三室(出入口別)に分割可
作品展示利用可

3階 展望テラス



御書院を望む



市体育館・高城頂上を望む

5 組織及び職員体制(令和5年度現在)

(1) 組織

市長部局 ⇒ 経済交流部 ⇒ 文化振興課 ⇒ 諫早市美術・歴史館

(2) 職員体制(うち学芸員有資格者4名)

市職員 3名(副館長、主任、事務職員)

会計年度職員 8名(館長、主任専門員2名、専門員2名、受付案内員3名)

(3) ボランティア歴史ガイド

館活動の活性化や来館者サービスの向上を図るとともに、館を生涯学習の場として活用いただくため、令和4年度上半期に「ボランティア歴史ガイド養成講座」を6回実施し、現在24名が登録している。常設展示室での説明、郷土学習・出前授業、館のイベントや史跡巡りの補助として活躍されている。

常設展示室の資料展示替えを行った際には、展示資料に関する学習会や研修会を随時実施している。

IV 10年の歩み

1 開館セレモニー



【次第】

- 1 主催者挨拶 宮本明雄市長
- 2 来賓祝辞

| | | |
|-------------|--------|--|
| 諫早家21代当主 | 諫早 道子様 | |
| 市議会議長 | 村川 喜信様 | |
| 諫早市芸術文化連盟会長 | 森 長之様 | |
- 3 来賓紹介(上記3名の御来賓外)

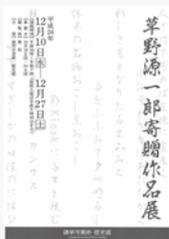
| | | |
|---------|--------|--|
| 市川森一ご令室 | 市川美保子様 | |
| 長崎県議会議員 | 八江 利春様 | |
| 同 | 橋村松太郎様 | |
| 同 | 山口 初實様 | |
| 同 | 中村 和弥様 | |
- 4 テープカット

| | | |
|--------------|--|--|
| 宮本明雄市長(中央) | | |
| 諫早道子様(市長左隣) | | |
| 市川美保子様(市長右隣) | | |
| 村川喜信様(左端) | | |
| 森 長之様(右端) | | |
- 5 寄贈品紹介

| | | |
|-----------------------|--|--|
| 株式会社徳永組から時計(エントランス設置) | | |
| 市長及び同社社長による除幕 | | |

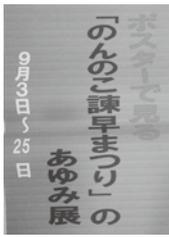


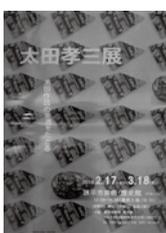
2 企画展

| 年度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備考 |
|-------|---|------------------------------|--|---|
| 25～26 | 開館記念特別企画 諫早家ゆかりの品々展 ■関連イベント ○開会式(開館記念式典) ○抹茶ふるまい | 自 3月1日 至 4月29日 8,668人 |  | 開館記念。諫早家の400年にわたる事蹟顕彰と寄贈資料の展示 ※甲冑・絵図・領主肖像画・調度品等 点数105点 |
| | 諫早の記憶 昭和32年7月25日 大水害の跡 | 自 7月23日 至 8月11日 950人 |  | 諫早大水害の継承と防災意識の啓発 ※水害時写真、手記、諫早市の動きを展示 |
| | 長崎国体展 | 自 10月12日 至 10月22日 624人 |  | 第69回国民体育大会「ながさきがんばらんば国体」開催記念 |
| | 諫早市美術・歴史館所蔵陶磁器展 諫早・長崎焼物の美展 ■関連イベント ○講演会 ・「長崎県いさはやの焼物」 | 自 10月13日 至 11月4日 990人 |  | 陶磁器とその歴史の展示 ※市指定文化財肥前長崎の焼物(陶磁器272点、写真・年表25点) |
| | 諫早懐かしの風景展 | 自 10月20日 至 10月31日 670人 | | 国体期間中に合わせ諫早の歴史展示 ※古写真パネル48点 |
| | 草野源一郎寄贈作品展 | 自 12月10日 至 12月27日 424人 |  | 草野源一郎氏寄贈品の展示 ※焼物・絵画・硯68点、他夫妻出版の歌集など |
| | 明治8年調 諫早の寺社絵図展 | 自 1月10日 至 1月26日 954人 | | 明治8年県調査記録の市内寺社絵図と現在を比較展示 ※神社・寺院敷地絵図パネル110点 |

| 年度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備考 |
|-------|--|-------------------------------|--|---|
| 26～27 | 諫早市市制施行(合併)10周年、諫早市美術・歴史館開館1周年記念 ふるさと諫早を愛した画家 近代絵画の巨匠 野口彌太郎大回顧展 ■関連イベント ○開会式・内覧会 | 自 3月 1日 至 5月 6日 6,124人 |  | 1市5町合併10周年、開館1周年記念。本市ゆかりの洋画家野口彌太郎作品の展示。 ※油彩・水彩・デッサン計87点と関連資料 |
| | 諫早に見る絵葉書展 —大正・昭和— | 自 5月27日 至 6月27日 1,246人 |  | 明治・大正期の絵葉書の展示 ※額縁写真51点 |
| | 諫早家家臣寄贈・寄託資料展 諫早家を支えた家臣たち ■関連イベント ○開会式 | 自 6月25日 至 7月26日 1,240人 |  | 旧諫早家家臣からの寄贈・寄託品を展示 ※エーセルテレカラフ、具足、刀剣、什物、古文書など150点 |
| | 諫早大水害の記憶 —昭和32年7月25日— | 自 7月 1日 至 7月26日 1,398人 |  | 諫早大水害の継承と防災意識の啓発 ※写真など水害関連資料156点と当時の映像放映 |
| | 太平洋戦争と諫早 ～その時、諫早はどのような状況だったか～ | 自 8月 5日 至 8月16日 513人 |  | 戦後70年。戦中・戦後の遺構等の資料から昭和16年から25年頃を振り返る展示 ※軍服、戦争関係写真パネル等195点 |
| | 郷土が生んだ現代書の巨匠 廣津雲仙作品展 ■関連イベント ○開会式 ○書道教室 ○記念講演 | 自 9月19日 至 10月11日 1,485人 |  | 廣津雲仙を顕彰する「尾花忌」の第10回を記念し展示 ※作品36件41点。書道具等 |
| | 林田重正展 | 自 12月 2日 至 1月11日 862人 |  | 本市出身、中央画壇でも活躍した洋画家林田重正の寄贈作品を展示 ※油彩・水彩・デッサン46点と関連資料 |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|---|-------------------------------|--|---|
| 27 | 諫早の絵はがき・古写真展 | 自 12月27日 至 1月24日 1,035人 |  | 諫早の絵葉書や古写真の展示 ※額縁写真48点 |
| | 新諫早紀行写真展 『樂』 諫早特集 ■関連イベント ○写真教室 | 自 2月24日 至 3月17日 1,114人 |  | 季刊紙「樂」諫早特集号出版記念写真展 ※諫早の風景写真 25点 |
| | 【新収蔵】野崎嶽南作品展 ■関連イベント ○開会式 | 自 3月 5日 至 3月28日 750人 |  | 本市書道家野崎嶽南氏の遺作展 ※寄贈作品、硯、百選墨、筆、雅印等73点 |
| 28 | 野口彌太郎展 ～あこがれのヨーロッパ～ | 自 4月13日 至 5月16日 560人 |  | 野口彌太郎の作品・写真の展示 ※油絵・写真21点と野口彌太郎物語、本人の言・芸術論などの解説パネル等 |
| | 諫早今昔写真展 | 自 4月20日 至 5月30日 737人 |  | 諫早の古写真と現在の写真の比較展示 ※パネル写真45点 |
| | 諫早の民俗 ～きもの・かぶりもの・はきもの展～ ■関連イベント ○講座 ・「—諫早の民俗—きもの・かぶりもの・はきもの」 | 自 6月29日 至 7月31日 1,069人 |  | 江戸時代末から昭和30年代までのむかしの衣服や履物を展示 |
| | 諫早大水害の記憶展 | 自 7月 1日 至 7月27日 1,197人 |  | 諫早大水害の継承と防災意識の啓発 ※写真など水害関連資料156点と当時の映像放映 |
| | 映像で見る諫早の戦争遺跡と忠魂碑 | 自 7月29日 至 8月 8日 153人 | | 市内の戦争遺跡・忠魂碑等の写真をスライドで放映。 |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|---|-------------------------------|--|---|
| 28 | ポスターで見る「のんのご諫早まつり」のあゆみ展 | 自 9月 3日 至 9月25日 438人 |  | のんのご諫早まつりのポスター や使用された諸道具の展示 50点 |
| | 天主堂のある風景 野口典男作品展 | 自 9月22日 至 10月18日 1,185人 |  | 本市出身野口典男の寄贈作品 展示 ※28点 |
| | 諫早ゆかりの日本画家展 ■関連イベント ○講演会 ・「近代長崎の日本画家たち」 | 自 12月 1日 至 1月 8日 1,135人 |  | 幕末から大正期と活躍した諫 早出身の日本画家八十島又橋 などが描いた屏風・襖絵・掛軸 等展示 ※所蔵作品29点、天井絵パネ ル3点 |
| | 江戸、昭和の諫早を俯瞰する絵図・地 図空中写真展 ■関連イベント ○古地図で歩く諫早 (館付近ウォーキング) ○講演会 ・「九州島の中の眼鏡橋の位置づけ」 | 自 2月25日 至 3月27日 1,412人 |  | 諫早図書館蔵絵図(市指定文 化財)や明治から昭和の地図、 空中写真の展示 ※絵図85点、絵図パネル・地図 67点 |
| 29 | 古写真展 | 自 4月 3日 至 5月26日 687人 |  | 昭和の始めごろと現在の写真 を比較展示 ※48点 |
| | 新収蔵品展 ～2014年から2016年～ | 自 4月19日 至 5月22日 661人 |  | 前期・後期に分けて開催 開館以来の収蔵資料の展示 ※297点 |
| | 諫早大水害から60年 水害×現代美術+防災展 ■関連イベント ○折り鶴ワークショップ ○丸山常生アート・パフォーマンス ○ギャラリートーク | 自 7月 1日 至 7月31日 1,783人 |  | 諫早大水害発生60年。旧5町 の水害史や昭和57年長崎大水 害資料の展示。現代美術とのコ ラボ。 ※現代アート作品、水害史年 表・資料、諫早日記、関連写真 パネル、長崎地方気象台資料 など |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|--|---|--|--|--|
| 29 | 世界の昆虫展 ムシムシ暑い夏を吹き飛ばせ ■関連イベント ○昆虫を描こう ○折り紙で昆虫を折ろう ○昆虫教室 | 自 8月 4日 至 8月20日 2,344人 |  | 昆虫標本の展示 ※森山図書館所蔵標本箱(天野コレクション、森山の昆虫標本)89箱 |
| | 絵はがき展① | 自 9月15日 至 10月 9日 328人 | | 絵はがきを展示 75点 |
| | 絵はがき展② | 自 12月23日 至 1月21日 256人 | | 80点 |
| | 諫早の風景展 | 自 12月23日 至 1月21日 537人 | | 諫早の風景を描いた作品を、諫早の風景・一瀬春郷の風景・有明海の三つのテーマに分け展示 ※25点 |
| | 千々石ミゲル墓所推定地出土遺物展 ■関連イベント ○調査報告会①、② | 自 1月24日 至 2月 5日 1,216人 |  | 墓所推定地発掘調査で出土した遺物が寄託されたことから初公開となる遺物の展示 ※墓所出土遺物・マリア観音など104点 |
| | 太田考三展 太田作品の変遷をたどる | 自 2月17日 至 3月18日 820人 |  | 諫早ゆかりの現代アート作家太田考三作品の展示 ※23点 |
| 諫早家出張展 —長崎表・浦手台場展— ■関連イベント ○講演会 ・「幕末日本の危機」 ○バスツアー ・「浦手台場跡めぐり(経ヶ岳、牧嶋、東房)」 | 自 2月17日 至 4月15日 1,115人 |  | 長崎港警備を勤めた諫早家。幕末には浦手(橋湾沿岸)にも台場を設け警備を行った。どのような形で出張したのかや警備の様子を紹介 ※長崎歴史文化博物館所蔵絵図(複製パネル)16点、諫早図書館蔵絵図・文書15点、館所蔵火縄銃等50点。計81点 | |
| 30 | 諫早市の昭和 映画ちらし展 | 自 6月 1日 至 6月28日 864人 |  | 昭和41年から44年度まで諫早市内映画館で上映された映画ちらしの展示 ※200点 |

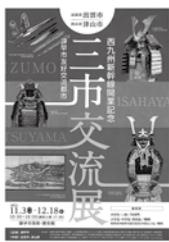
| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|---|---------------------------------|--|---|
| 30 | 諫早大水害展 | 自 7月1日 至 7月25日 1,019人 |  | 諫早大水害の継承と防災意識の啓発 ※写真パネル、関係資料など110点 |
| | 草場道輝原画展 ファンタジスタ、第九の怒涛、草場ワールド今ここに ■関連イベント ○草場道輝氏サイン会 | 自 7月14日 至 8月15日 1,936人 |  | 諫早出身の漫画家草場道輝氏の作品を連載時の漫画原稿を中心に展示 ※「ファンタジスタ」などの原画、カラーイラスト、ネーム等194点 |
| | J1昇格記念 V・ファーレン長崎展 | 自 7月28日 至 8月24日 2,712人 |  | J1の舞台上で活躍する選手の写真やユニフォーム、J1昇格時に掲げたシャールを展示 |
| | 戦中の諫早を描いた画家 大貝彌太郎展 ■関連イベント ○開幕式 ○講話 ・「大貝彌太郎作品について」 ○講話 ・「大貝彌太郎と無言館」 ○ギャラリートーク2回 | 自 12月22日 至 1月27日 1,397人 |  | 本市ゆかりの美術教師大貝彌太郎の作品展示 ※五島時代の水彩画、諫早時代の油絵・デッサンなど93点。 |
| | 肥前さが 幕末維新博覧会 明治維新150年記念事業【親類同格展】佐賀藩のすがた展 ■関連イベント ○講演会3回 (佐賀の講師招聘) | 自 8月11日 至 1月14日 (13,271人) |  | 明治維新から150年を機に佐賀県下で開催された「肥前さが幕末維新博覧会」に、親類同格であった諫早家の資料を提供 |
| | タテ×ヨコ31cmの美術館 レコジャケットアート展 | 自 2月16日 至 3月10日 556人 |  | ブーム再燃中の「レコード」のジャケットアートを展示 ※99点 |

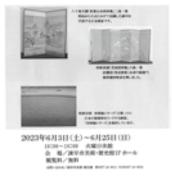
| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|--|------------------------------|--|---|
| 元 | 諫早大水害展 昭和32年と昭和57年の水害 | 自 7月17日 至 8月19日 1,060人 |  | 昭和32年諫早大水害と昭和57年長崎大水害における飯盛町の被害状況・復興への歩みに注目した展示 ※写真、パネル130点と映像資料 |
| | —明治・大正・昭和— 集合写真展 | 自 12月25日 至 1月19日 489人 |  | 明治から昭和初期の写真撮影が特別だった頃の集合写真の展示137点 |
| | 書・日本画 —中村肇コレクション— ■関連イベント ○新春お琴コンサート ○講演会 ・「日本の書と画」 | 自 1月 4日 至 2月 2日 839人 |  | 中村肇氏寄贈品の展示 ※51点 |
| | 平成諫早年表展 | 自 2月19日 至 3月16日 430人 |  | 平成の諫早は市の姿が大きく変化した時代でもあった。「令和」への改元を機に、31年間の諫早での出来事を1年毎に展示 ※写真50点、資料34点、年表31点 計124点 |
| | 諫早眼鏡橋展 ■関連イベント ○講演会 ・「古文書で見る諫早眼鏡橋」 ・「東京の石橋と常盤橋の修復」 ・「伝統技術からみた城郭石垣と石橋について」 ○学芸員の展示解説(2回) ○諫早市体育館「眼鏡橋」緞帳公開 ○諫早図書館「眼鏡橋」展示 | 自 2月21日 至 3月30日 638人 |  | 眼鏡橋移設60年を記念した展示 ※絵図、古写真、絵葉書、図面、工事写真など128点 |
| 2 | 本の顔=ブックデザイン ブックデザイン展 ■関連イベント ○諫早図書館・たらみ図書館でのコーナー設置 | 自 6月27日 至 7月12日 242人 |  | 本の装丁を「デザイン」の視点でとらえる。諫早図書館との施設間連携の取組。 ※134点 |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|---|------------------------------|--|---|
| 2 | 諫早大水害展 | 自 7月18日 至 8月 2日 470人 |  | 諫早大水害の継承と防災意識の啓発 ※写真・パネル・映像資料56点 |
| | 太平洋戦争後75年特別展 戦中・戦後の諫早 ■関連イベント ○平和へのメッセージ展示 | 自 8月 8日 至 8月17日 398人 |  | 太平洋戦争後75年の諫早の状況を周知。他課と共催し、小学生の平和へのメッセージも展示。 ※忠魂碑・慰霊碑写真、軍服や生活用品、軍事郵便、戦後の写真など271点 |
| | 生誕110周年記念 廣津雲仙展 | 自 9月19日 至 10月11日 527人 |  | 郷土を代表する書家「廣津雲仙」の生誕110周年を記念し作品を展示 ※作品等37点 |
| | 新指定文化財展 悠久の時を経て、今ここに | 自 10月16日 至 10月25日 339人 |  | 令和元年度に市指定文化財や県指定文化財となった貴重な文化財を展示 ※39点 |
| | 切手の中のアート展 | 自 2月20日 至 3月14日 1,046人 |  | 特殊切手帳の展示 ※1973年～2000年に国内で発行された切手をテーマ別に展示。 400点 |
| | M・マリーニと M・シャガール版画展 | 自 2月27日 至 3月28日 1,150人 |  | 世界的に著名な作家の作品の展示を望む声に応え、長崎県美術館所蔵の作品を借用して展示 ※マイク・シャガール「サーカス」全38点、マリノ・マリーニ「馬と騎士」全8点 |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|--|--------------------------------|-------|---|
| 3 | 飯盛町江の浦 熊野神社 天井絵・絵馬展 | 自 4月17日 至 5月16日 480人 | | 熊野神社が改築された明治39年頃の作を写真パネルで展示 ※天井絵168点、絵馬2点の写真パネル |
| | 荒木幸史展 親友・野呂邦展との出会い ■関連イベント ○荒木幸史氏、野呂邦暢氏の等身大パネル展示 ○荒木幸史画集寄贈(市内小中高校、特別支援学校、学童クラブへ贈る) | 自 5月30日 至 6月13日 994人 | | 荒木作品と荒木氏と親友であった芥川賞作家野呂邦暢関連資料を同時に展示 ※荒木幸史ゾーン25点、野呂邦暢ゾーン13点、計38点 |
| | 諫早の水害展 | 自 7月 3日 至 8月 1日 1,028人 | | 諫早大水害の継承と防災意識の啓発 ※写真パネル等58点 |
| | 追憶 一戦地からの手紙— ■関連イベント ○オープニングセレモニー | 自 8月 7日 至 8月22日 541人 | | 本市出身の陸軍軍医が家族へ宛てた戦地からの葉書・封などを展示 ※絵葉書、絵も描かれた封書など174点。 |
| | 諫早の遺跡コレクション —発掘調査の成果— ■関連イベント ○ギャラリートーク4回 | 自 9月26日 至 10月 9日 458人 | | 本市の旧石器時代から江戸時代の遺跡や出土品の展示、発掘調査の歴史、調査の用具の展示 ※341点 |
| | 出張美術館 in 森山図書館 | 自 10月 2日 至 10月24日 | | 館が所蔵する美術品を森山図書館展示ホールで展示 ※牧野宗則などの作品23点 |
| | 馬場孟臣展 ■関連イベント ○講演会 「馬場孟臣の時代」 | 自 11月13日 至 12月12日 1,113人 | | 旧制諫早中学校出身である日本画家馬場孟臣の作品展示。 ※作品50点、スケッチ36点、スケッチ帳8冊 |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|---|--------------------------------|---|--|
| 4 | 葛飾北斎 富嶽三十六景展 | 自 4月22日 至 5月15日 3,099人 | 葛飾北斎 富嶽三十六景展  | 世界的にも有名な日本画家「葛飾北斎」。北斎晩年の版画シリーズ「富嶽三十六景」を展示 ※江戸日本橋からの46点(複製版)及び北斎漫画2冊を展示 |
| | 美歴こどもWEEK ～知的好奇心を呼び覚ませ!非日常体験～ ■イベント内容 ○美術(芸術) ・揮毫にチャレンジ、映えるスマホ講座、私もピカソ!?コラージュ制作、いけばな体験 ○考古(弥生) ・オリジナル貫頭衣づくり、勾玉アクセやミニチュア土器づくり、火起こし体験・野外活動 ○歴史(江戸) ・歴史絵巻物づくり、端午の節句工作、春の茶会 ■関連イベント ○謎解き×美術・歴史館 ○うないさんを探せ ■協賛イベント ○第57回諫早市子ども大会 「続・忍者修行―潜入!諫早城の巻一」(主催:諫早市子ども会育成連合会) | 自 5月 3日 至 5月 5日 1,190人 |  | 子供が体験を通して楽しみながら歴史や芸術等を学ぶイベントを市内の様々な団体と連携して実施 |
| | 諫早大水害展 ～諫早大水害殉難者への供養～ | 自 7月 2日 至 7月31日 1,099人 | 諫早大水害展  | 水害写真、殉難者名簿、5か所の水害水位点などを紹介・表示 ※水害写真77点、殉難者名簿(写真パネル)37点など全151点。 |
| | 諫早の歴史 face展 | 自 8月 6日 至 8月27日 349人 |  | フリーペーパー「face isahaya」で掲載されてきた「諫早歴史旅」より関連する資料やフェイス表紙撮影の裏側の映像を展示 ※全315点 |
| | 西九州新幹線開業記念 諫早市友好交流都市出雲市・津山市 「三市交流展」 ■関連イベント ○開会式(出雲・津山市関係者を含む) | 自 11月 3日 至 12月18日 2,941人 | | 友好交流都市出雲市・津山市・諫早市の歴史・文化を紹介する。西九州新幹線開業を契機に一層の観光振興、歴史・文化の交流を図る。 |

| 年 度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備 考 |
|-----|--|------------------------------|--|--|
| 4 | <p>○新幹線開業コーナー (木製新幹線かもめ、弱虫ペダルスタンブラー)</p> <p>○記念講演 ・「出雲王登場 ～背景と弥生・古墳時代の埋葬儀礼～」 ・「津山藩主森家と松平家」 ・「長崎警備と諫早家」</p> <p>○キッズワークショップ ・古代—勾玉づくり— ・江戸—からくり工作— ・現代～未来 —電子工作、科学実験—</p> <p>○ギャラリートーク</p> | |  | ※出雲市「古代から現代」74点、津山市「津山松平家」23点、諫早市「長崎警備」104点、観光物産コーナー設置 |
| | <p>エル・グレコを描く 野田みち子展</p> <p>■関連イベント ○開会式 ○野田みち子氏による作品解説 ○講演会 ・「プラド美術館にみるスペインの精神—エル・グレコからゴヤまで—」</p> | 自 2月18日 至 3月21日 729人 |  | エル・グレコの作品などの模写絵を描く、世界的に評価の高い野田みち子氏の作品を展示 ※模写絵/油絵・素描17点、オリジナル作品/油絵・素描13点、計30点 |
| 5 | <p>開館10周年記念 諫早の美術家展</p> <p>■関連イベント ○開会式・オカリナ演奏・作品解説 ○アート体験「ハンカチを化学藍で染めよう」 ○ギャラリートーク</p> | 自 4月15日 至 5月14日 2,484人 |  | 諫早の美術家展実行委員会(市美術協会・市芸文連代表者)を組織し、諫早の美術家の作品を一堂に展示 ※洋画、書、日本画、写真、水墨画・南画、彫刻・工芸、デザイン、計155点 |
| | <p>美歴こどもWEEK～知的好奇心を呼び覚ませ！非日常体験～</p> <p>■イベント内容 ○美術(芸術) ・揮毫にチャレンジ、えのぐを使ったマーブリングでアート体験 ○考古(弥生) ・オリジナル貫頭衣づくり、勾玉アクセやミニチュア土器づくり、火起こし体験・野外活動 ○歴史(江戸) ・眼鏡橋クラフト、江戸のものづくり</p> <p>■関連イベント ○甲冑体験！写真撮影会 ○謎解き×美術・歴史館 ○うないさんを探せ！</p> | 自 5月 3日 至 5月 5日 867人 |  | 子供が体験を通して楽しみながら歴史や芸術等を学ぶイベント。市内の様々な団体と連携して実施 ※【甲冑体験】 諫早高城会より寄付された諫早家由来の甲冑をもとに製作した子供向け「甲冑」を初公開。甲冑着用希望の子供が甲冑を着た記念撮影会を実施。 |

| 年度 | 企画展名・関連イベント | 期間・入場者数 | ポスター等 | 備考 |
|----|---|------------------------------|--|--|
| 5 | 諫早市美術・歴史館コレクション展 —中村家寄贈の屏風・牧野宗則版画展— | 自 6月 3日 至 6月25日 201人 |  | 中村家からの新たな寄贈品と 牧野宗則版画作品(有明海シ リーズ)全点の展示 |
| | 諫早大水害展—66年前と現在— ■関連イベント ○講座 ・「諫早大水害写真について」 ○ギャラリートーク8回 | 自 7月 1日 至 7月25日 1,180人 |  | 諫早大水害の継承と防災意識 の啓発 (災害発生時の写真や映像と 現在の写真を比較) ※被災写真と現在比較写真 149点、諫早水害関連職など 160点 |
| | 開館10周年記念・西九州新幹線開 業1周年記念 ウルトラ空想特撮ワールド —ウルトラマンと夢見る未来— ■関連イベント ○特別コーナー ～ウルトラマンと諫早～ 市川森一 創造の世界 ○開会式(ウルトラマンAと写真撮 影) ○内覧会 ○トークショー ・高峰圭二氏と柴田美保子氏 ○ワークショップ ・いけばなで好きな世界を創ろう ・こねこね粘土で夢の生き物を作ろう ・君だけのカラータイマーを作ろう ○ヒーロー撮影会(3回) ・ウルトラマンブレイザー、ウルトラセ ブン、初代ウルトラマン ○ウルトラクイズラリー この夏諫早の謎を追え! (創成館高校生徒協力) | 自 7月29日 至 9月24日 8,711人 |  | 空想特撮シリーズと銘打たれた 「ウルトラQ」「ウルトラマン」「ウ ルトラセブン」などの作品と共 に、諫早市美術・歴史館建設・ 開館に深く関わられた諫早市出 身の脚本家市川森一氏の功績 に関する資料展示 |
| | 開館10周年記念 歴史を醸す醸造口マンがある 諫早の酒造り展 ■関連イベント ○酒米(山田錦)の稲飾りワーク ショップ ○民俗講座「諫早の酒造り」 ○諫早の酒造り探訪バスツアー | 自 12月16日 至 1月14日 641人 |  | 明治から昭和にかけての諫早 の酒造りの道具などを展示 148点 |
| | 開館10周年記念 野口彌太郎展 ■関連イベント ○開館10周年記念式典・企画展開 場式・ミモザ忌 ○ファミリーヒストリー(講話) ○まちなかパブリックアートめぐり | 自 2月17日 至 3月24日 |  | 本市ゆかりの洋画家野口彌太 郎の作品展示 ※92点 |

3 教育普及

(1) 館長・美術・歴史(含:史跡見学)・民俗の各講座及びその他講演等

| 年度 | 期日 | 分類 | テーマ等 |
|----|-------|-----|---|
| 26 | 8/2 | 歴史 | 夏期子ども講座「伊佐早と諫早」 |
| | 8/10 | 歴史 | 夏期子ども講座「江戸時代の諫早」 |
| | 8/23 | 歴史 | 夏期子ども講座「おばあちゃん達のころ」 |
| | 10/19 | 美術 | 長崎県諫早の焼物(講師 活水女子大学教授 下川達彌氏) |
| 27 | 6/20 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早にはなぜクスノキが多いか」 |
| | 8/22 | その他 | 夏休みアート&ヒストリー講座2015 「初心者のための茶道教室」、「アクセサリ作り」、「美術・歴史館体験ツアー」 |
| | 8/23 | その他 | 夏休みアート&ヒストリー講座2015 「いけばな教室」、「空のパズルを作ろう」、「初心者のための茶道教室」 |
| | 11/14 | 歴史 | 史跡見学バスツアー(真崎城、大雄寺、奥ノ院、平松城、高城等) |
| | 11/15 | 歴史 | 「西郷氏と龍造寺」—西郷氏からみる高城の攻防— |
| | 11/22 | 館長 | 諫早の七不思議「十二支園はなぜ生まれたか」 |
| | 12/19 | 館長 | 諫早の七不思議「本明川の飛び石について」 |
| | 1/16 | 民俗 | 諫早の産育習俗 |
| | 2/13 | 歴史 | 史跡見学バスツアー(唐比天満宮、陣野家墓地、善神さん古墳等) |
| | 2/20 | 館長 | 諫早の七不思議「なぜ『のんのこ』と呼ばれるのか」 |
| | 3/19 | 歴史 | 古写真で見る諫早の変遷(交通編) |
| 28 | 4/30 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早公園のあの像はな〜に？」 |
| | 5/28 | 歴史 | 歴史探訪ツアー —多良見町・飯盛町の史跡を巡る— |
| | 6/18 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早にはなぜこんなにえびすさんがあるのだろうか」 |
| | 7/17 | 民俗 | きもの・かぶりもの・はきもの |
| | 8/20 | その他 | 夏休みアート&ヒストリー講座2016「版画でうちわを作ろう」、「眼鏡橋のひみつを探ろう」 |
| | 8/21 | その他 | 夏休みアート&ヒストリー講座2016「アクセサリ作り」、「カメラガール☆ステキな写真術」 |
| | 9/18 | 歴史 | 諫早市内の石造物—石造物の見方や市内の石造物の特色— |
| | 10/8 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早にクジラ専門店がなぜこんなにある？」 |
| | 11/13 | その他 | 諫早の文化の源流を覗く(長崎県美術館館長 米田耕司氏) |
| | 11/20 | 歴史 | 史跡巡り—高来・小長井— |
| | 12/4 | 美術 | 近代長崎の日本画家たち(講師 元長崎県美術博物館学芸員 徳山光氏) |
| | 12/10 | 館長 | 諫早競馬場類末記「諫早競馬場から運動公園への変遷等」 |
| | 1/22 | 民俗 | 正月の行事 |
| | 2/18 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早と島」 |
| | 2/25 | 歴史 | 石橋の歴史から見る諫早眼鏡橋(長崎大学名誉教授 岡林隆敏氏) |
| | 3/12 | 歴史 | 絵図を持って散策(天満町方面) |
| | 3/19 | 歴史 | 絵図を持って散策(仲沖町方面) |
| | 3/26 | 歴史 | 絵図を持って散策(原口方面) |
| 29 | 4/23 | 歴史 | 史跡見学ツアー(光江津〜八坂神社) |

| 年度 | 期日 | 分類 | テーマ等 |
|-------|-------|------|--|
| 29 | 5/27 | 歴史 | 史跡見学バスツアー(金泉寺歴代住職墓、太良嶽一ノ鳥居等) |
| | 6/3 | 館長 | 諫早の七不思議「数字で見る諫早」 |
| | 8/5 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早の出来事と変化」 |
| | 8/5 | その他 | 昆虫を描こう |
| | 8/12 | その他 | 昆虫教室 |
| | 9/3 | 歴史 | 古文書で見る諫江八十八ヶ所 |
| | 10/7 | 館長 | 諫早の七不思議「諫早に根付く職人の技と業」 |
| | 11/25 | 歴史 | 諫早家ゆかりの地を巡る佐賀探訪・史跡探訪バスツアー(越川橋、十三塚、嘉瀬刑場跡、諫早家屋敷跡、佐賀城跡、海中鳥居等) |
| | 12/2 | 歴史 | 史跡見学散策ツアー(天祐寺～西郷の板碑) |
| | 12/9 | 館長 | 諫早の七不思議「宮本常一に学ぶ①」 |
| | 1/27 | 歴史 | 伊能忠敬と諫早測量 |
| | 1/28 | 歴史 | 伊木力墓石と千々石ミゲル(講師 大石一久氏) |
| | 2/3 | 館長 | 諫早の七不思議「宮本常一に学ぶ②」 |
| | 2/4 | 歴史 | 千々石ミゲル墓所推定地の発掘調査(講師 別府大学教授 田中祐介氏) |
| | 2/24 | 民俗 | 嫁入り・婿取り |
| | 3/3 | 館長 | 諫早領主と領民の絆(講師 諫早高城会 向井安雄氏) |
| | 3/11 | 歴史 | 浦手台場跡巡り(手先島、魚見岳、経ヶ岳、黒瀬、魚見嶽、釜崎、東望の各台場跡等) |
| | 3/18 | 歴史 | 幕末日本の危機(講師 長崎市歴史民俗資料館学芸員 永松実氏) |
| | 3/31 | 歴史 | 諫早家から見た幕末の長崎港・橘湾沿岸警備 |
| | 30 | 5/12 | 歴史 |
| 6/2 | | 館長 | 諫早の金融機関「諫早一学と諫早銀行等」 |
| 7/7 | | 民俗 | 魂送り(葬送儀礼) |
| 8/4 | | 館長 | 諫早の奉仕団の活躍「諫早の奉仕団の概要等」 |
| 9/1 | | 歴史 | 古文書に書きとめられた日本史―黒船来航― |
| 10/27 | | 歴史 | 多良岳散策ツアー(金泉寺歴代住職墓などを巡る) |
| 11/10 | | 館長 | 諫早の学校の変遷 |
| 11/11 | | 民俗 | ござんばさん |
| 11/17 | | 歴史 | 佐賀藩のすがた展関連 親類同格展講演会 「長崎警備とは何か」(講師 鍋島徴古館主任学芸員 富田紘次氏) |
| 11/18 | | 歴史 | 佐賀藩のすがた展関連 親類同格展講演会 「早田運平と電信機」(講師 佐嘉歴史研究会 多久島澄子氏) |
| 11/24 | | 歴史 | 古写真を見て散策(喜々津方面) |
| 11/25 | | 歴史 | 佐賀藩のすがた展関連 親類同格展講演会 「親類同格とは何か」(講師 佐賀県立佐賀城本丸歴史館 藤井祐介氏) |
| 12/1 | | 館長 | 館長講座特別編「メディアから見た諫早のあれこれ」(特別講師 長崎新聞社社長 才木邦夫氏) |
| 12/22 | | 美術 | 大貝彌太郎を語る(講師 向井安雄氏、佐藤幸乃氏) |
| 1/5 | | 歴史 | 古文書に書き留められた日本史―安政年間の出来事― |
| 1/12 | | 美術 | 大貝彌太郎と無言館(講師 長崎県美術協会会長 木下伸弘氏) |

| 年度 | 期日 | 分類 | テーマ等 | |
|-------|-------|------|--|-----------------------------|
| 30 | 1/19 | 歴史 | 愛宕山散策ツアー | |
| | 2/2 | 館長 | 諫早のメディアの変遷 | |
| | 2/3 | 歴史 | 史跡探訪ツアー(飯盛方面) | |
| | 3/9 | 歴史 | 島原半島に残る西郷氏・龍造寺氏のゆかりの地を訪ねて | |
| | 3/16 | 館長 | 諫早を3分間で紹介する | |
| | 3/24 | その他 | ミュージアムの楽しみ方世界のミュージアム(講師 大分県立美術館館長 新見 隆氏) | |
| 元 | 5/19 | 歴史 | 宗方地区史跡巡り(文化財・史跡・遺跡を巡る) | |
| | 6/9 | 歴史 | 古写真を見ながら散歩―建物・風景編― | |
| | 7/13 | 民俗 | 七夕と盆―七夕と盆の関係・諫早の盆― | |
| | 7/27 | その他 | 親子で協力して植物の不思議発見をしよう―上山公園散策―(講師 元長崎大学教授 陣野信孝氏) | |
| | 8/3 | その他 | 植物標本の作り方やラベルの付け方を勉強しよう(講師 元長崎大学教授 陣野信孝氏) | |
| | 8/4 | その他 | 架橋180年記念「眼鏡橋を科学する?!」―眼鏡橋の歴史解説と周辺散策― | |
| | 8/10 | 歴史 | 諫早の歴史①佐賀藩諫早領―前編―(西郷・龍造寺系図、西郷氏と龍造寺氏の高城攻防、佐賀藩諫早領の成立) | |
| | 8/24 | その他 | 8/3の継続で標本にした植物の同定教室(講師 元長崎大学教授 陣野信孝氏) | |
| | 9/21 | 歴史 | 諫早の歴史②佐賀藩諫早領―後編―(領内の村名・石高・人口) | |
| | 10/13 | 歴史 | 小長井町史跡巡り(文化財・史跡・遺跡を巡る) | |
| | 11/10 | 民俗 | 狛犬・神使めぐり(諫早市内の狛犬・神使等の石造物を巡る) | |
| | 12/14 | 民俗 | 諫早湾と干拓―諫早湾を中心に奈良時代から現代までの干拓― | |
| | 1/12 | 歴史 | 干拓地を歩く(明六・明十六干拓地等) | |
| | 1/19 | 美術 | 講演会「日本の書と画」(講師 元県立美術博物館学芸員 徳山光氏) | |
| | 2/9 | 歴史 | 輪内三十三所観音霊場巡り | |
| | 2/22 | 歴史 | 古文書に見る諫早眼鏡橋 | |
| | 2 | 6/14 | 歴史 | 諫早騒動 |
| | | 6/21 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「ロシア船来航、安勝寺の鐘等」 |
| 7/12 | | 民俗 | 稲作―荒起こしから田植えまで― | |
| 8/23 | | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「島原の乱と諫早領、諫早一揆」 | |
| 9/5 | | 歴史 | 小学校区史跡巡り①―諫早小学校区― | |
| 10/3 | | 歴史 | 小学校区史跡巡り②―喜々津小学校区― | |
| 11/7 | | 歴史 | 小学校区史跡巡り③―諫早小学校区― | |
| 11/22 | | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「鍋島家の主であった龍造寺氏等」 | |
| 12/5 | | 歴史 | 小学校区史跡巡り④―真崎小学校区― | |
| 1/10 | | 民俗 | 盆と正月 | |
| 2/13 | | 歴史 | 史跡巡り―諫早の寺社― | |
| 2/14 | | 歴史 | 江戸時代の災害I(自然災害に関する石造物、元禄12年大水害) | |
| 2/21 | | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「西郷氏の出自等」 | |
| 2/28 | | 美術 | 長崎の絵画学校①(講師 元県立美術博物館学芸員 徳山光氏) | |
| 3/7 | | 美術 | 長崎の絵画学校②(講師 元県立美術博物館学芸員 徳山光氏) | |

| 年度 | 期日 | 分類 | テーマ等 |
|-------|-------|----------------------------------|--|
| 2 | 3/13 | 歴史 | 諫早のお寺巡り |
| | 3/14 | 歴史 | 江戸時代の災害II(文政11年8月9日台風) |
| | 3/21 | 美術 | 長崎の絵画学校③(講師 元県立美術博物館 徳山光氏) |
| 3 | 6/20 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「諫早万人講、家臣の切腹、長崎仕組等」 |
| | 6/27 | 民俗 | 昭和の漁労—有明海— |
| | 7/25 | 歴史 | 江戸時代の災害III(防火に関する石造物、寛政3年の火災) |
| | 8/1 | その他 | 自然講座①—植物標本作り—(講師 元長崎大学教授 陣野信孝氏) |
| | 8/8 | その他 | 自然講座②—小野金毘羅山の植物観察—(講師 元長崎大学教授 陣野信孝氏) |
| | 9/26 | 民俗 | 諫早の諸職—下駄— |
| | 10/2 | 歴史 | 小学校区史跡巡り⑤—湯江小学校区— |
| | 10/10 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「佐賀での大調練等」 |
| | 12/4 | 歴史 | 小学校区史跡巡り⑥—小野小学校区— |
| | | その他 | 馬場孟臣展関連講演会「馬場孟臣の時代」(講師 自彊館主 馬場史子氏) |
| | 12/5 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「龍造寺家晴の伊佐早討入等」 |
| | 12/25 | 歴史 | 森山・飯盛の寺社巡り |
| | 12/26 | 歴史 | 江戸時代の災害IV(寛政4年雲仙岳噴火による諫早の被害状況) |
| | 3/26 | 歴史 | 諫早の寺社 金泉寺 |
| | 3/27 | 歴史 | 江戸時代の災害V(飢饉による諫早の被害と対策) |
| 4 | 4/17 | その他 | 美術・歴史館ボランティア歴史ガイド養成講座I |
| | 4/24 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「寛政島原大地震と諫早家対応等」 |
| | 5/15 | その他 | 美術・歴史館ボランティア歴史ガイド養成講座II |
| | 5/28 | 歴史 | 諫早の寺社巡り—高来地区の寺社— |
| | 6/11 | 民俗 | クジラ(講師 生月町博物館 中園成生氏) |
| | 6/19 | その他 | 美術・歴史館ボランティア歴史ガイド養成講座III |
| | 7/17 | その他 | 美術・歴史館ボランティア歴史ガイド養成講座IV |
| | | 歴史 | 長崎街道I(一の瀬口から永昌宿までの史跡紹介) |
| | 7/23 | 民俗 | 諫早の昔話(講師 武庫川女子大学 高木史人氏) |
| | 8/21 | 歴史 | 長崎街道II(永昌宿から俵坂峠までの史跡紹介) |
| | | その他 | 美術・歴史館ボランティア歴史ガイド養成講座V |
| | 9/20 | その他 | 美術・歴史館ボランティア歴史ガイド養成講座VI |
| | 9/25 | 館長 | 三市交流展関係特別講座「津山藩と松江藩の歴史概要等」 |
| | 10/1 | 歴史 | 長崎街道—諫早駅～喜々津駅—(永昌宿から喜々津駅までの長崎街道沿いの史跡巡り) |
| | 11/5 | その他 | 三市交流展記念講演 出雲市関係 「出雲王登場～その背景と弥生・古墳時代の埋葬儀礼～」 (講師 弥生の森博物館学芸員 坂本豊治氏) |
| | 11/13 | その他 | キッズワークショップI「古代のものづくり—勾玉づくり—」 |
| | 11/20 | その他 | 三市交流展記念講演 津山市関係 「津山藩主森家と松平家」(講師 津山市郷土博物館学芸員 梶村明慶氏) |
| 11/26 | その他 | キッズワークショップII「江戸時代のものづくり—からくり工作—」 | |

| 年度 | 期日 | 分類 | テーマ等 |
|----|-------|-----|--|
| 4 | 11/27 | 歴史 | 多良海道(多良海道の概要と永昌宿から塩田宿までの史跡紹介) |
| | 12/4 | その他 | 三市交流展記念講演 諫早市関係 「長崎警備と諫早家」(講師 長崎県立大学教授 松尾晋一氏) |
| | 12/10 | 歴史 | 多良海道—諫早駅～肥前長田駅—(永昌宿など多良海道近辺の史跡を巡る) |
| | | その他 | キッズワークショップⅢ 「現代～未来のものづくり—電子工作・科学実験」(イサハヤ電子株式会社・長崎総合科学大学) |
| | 1/29 | 歴史 | 島原街道(諫早城下から島原城下までの史跡を紹介) |
| | 2/4 | 歴史 | 島原街道(諫早駅から西諫早駅) |
| | 2/12 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「佐賀藩主の蛸狩り、魯西亜記等」 |
| | 2/25 | 歴史 | 諫早の寺社巡り(小長井 竹崎の寺社) |
| | 3/4 | その他 | 野田みち子展関連特別講演 「プラド美術館にみるスペインの精神—エル・グレコからゴヤまで」 (講師 長崎県美術館学芸員 森園敦氏) |
| 5 | 5/20 | 歴史 | 諫早の寺社巡り—多良見の寺社— |
| | 5/28 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「佐賀藩西洋砲術導入、鑄造技術研究等」 |
| | 6/18 | 民俗 | 年中行事—春— |
| | 7/16 | 歴史 | 江戸時代の武具職人 |
| | 7/17 | 歴史 | 諫早大水害展講座 |
| | 8/5 | その他 | ワークショップ「いけばなで好きな世界を創ろう」(講師 諫早市いけばな連盟会長 芳賀知瞳氏) |
| | 8/19 | その他 | ワークショップ「こねこね粘土で夢の生き物を作ろう」(講師 長崎県美術協会 近藤浩一氏) |
| | 8/26 | その他 | ワークショップ「君だけのカラータイマーを作ろう」 |
| | 10/8 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「抜け荷、天然痘対応等」 |
| | 10/28 | 歴史 | 諫早の寺社巡り—諫早の寺社— |
| | 11/19 | 歴史 | 江戸時代の力士と相撲興行 |
| | 12/23 | その他 | 酒米(山田錦)の稲飾りワークショップ(講師 地域おこし協力隊 菊山達也氏) |
| | 12/24 | 民俗 | 諫早の酒造り |
| | 1/13 | その他 | 諫早の酒造り探訪(バスツアー) |
| | 1/28 | 館長 | 諫早菖蒲日記と諫早の歴史「龍造寺氏の系譜、江戸参府等」 |
| | 2/10 | 歴史 | 小学校区史跡巡り⑧—小長井小学校区— |
| | 3/3 | その他 | 野口彌太郎展ファミリー—ストーリー—(講師 諫早市美術協会会長 木下伸弘氏) |
| | 3/20 | 美術 | まちなかパブリックアートめぐり(館周辺の美術品鑑賞) |

(2) 学校の学習支援、出前講座、博物館実習受入等(令和元年8月から令和5年12月まで)

| 年度 | 期日 | 内容(館の対応) |
|------|-------------------|---------------------------------|
| 元 | 8/18 | 長崎国際大学学生博物館実習受入31日迄(指導) |
| | 8/28 | 明峰中学校2年3名職場体験学習受入29日迄(指導) |
| | 9/5 | 明峰中学校1年諫早さるく(講師派遣) |
| | 9/26 | 県立諫早東特別支援学校生徒館内見学 |
| | 10/16 | 長田中学校2年諫早さるく(講師派遣) |
| | | 県立諫早高等学校附属中学校2年3名職場体験受入17日迄(指導) |
| | 10/21 | みはる台小学校6年社会科見学(講師) |
| | 11/7 | 御館山小学校長崎街道講話・現地説明(講師派遣) |
| | 11/8 | 森山東小学校3年社会科見学(講師) |
| | 11/21 | みはる台小学校3年社会科見学(講師) |
| | 11/25 | 県立諫早高等学校教諭初任者研修(講師) |
| | 11/27 | 真津山小学校3年社会科見学(講師) |
| | 11/27 | 街道観光案内人育成講習会(小長井へ 講師派遣) |
| | 11/28 | 飯盛西小学校3年社会科見学(講師) |
| | 12/12 | 小野小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/16 | 高来西小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/17 | 真崎小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/18 | 街道観光案内人育成講習会(小長井へ 講師派遣) |
| | 1/29 | 上山小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/31 | 長田小学校3年社会科見学(講師) |
| 2/5 | 本野小学校3年社会科見学(講師) | |
| 2/27 | 県立諫早東特別支援学校生徒館内見学 | |
| 2 | 4/16 | 諫早市中央公民館講座(講師派遣) |
| | 5/20 | 上山小学校6年社会科見学(講師) |
| | 6/4 | 北諫早小学校6年歴史講話(講師派遣) |
| | 6/18 | 北諫早小学校6年歴史探索(講師派遣) |
| | 6/19 | 明峰中学校1年歴史講話(講師1名派遣) |
| | 6/22 | 本野小学校6年歴史講話(講師派遣) |
| | 6/24 | 真城中学校1年歴史講話(講師派遣) |
| | 7/31 | 学童「真城っこ」来館講話(講師) |
| | 8/28 | 明峰中学校2年職業講話(講師派遣) |
| | 9/25 | 明峰中学校1年諫早さるく(講師派遣) |
| | 10/7・8 | 県立諫早高等学校1年書道授業廣津雲仙展来館 |
| | 10/15 | 長田中学校生徒企画展見学 |
| | 10/23 | 真城中学校1年郷土学習(講師) |
| | 11/12 | 御館山小学校6年講話と長崎街道調査(講師派遣) |
| | 11/25 | 喜々津小学校3年社会科見学(講師) |

| 年度 | 期日 | 内容(館の対応) | |
|-------|-------|------------------------------|--------------------|
| 2 | 11/26 | 県立諫早高等学校初任者教諭常設展示参観(講師) | |
| | 12/4 | 上山小学校通級指導教室児童館内見学(講師) | |
| | 12/15 | 街道観光案内人育成講習会(高来支所 講師派遣) | |
| | 12/20 | 高木中学校社会科見学(講師) | |
| | 1/15 | 高来西小学校3年社会科見学(講師) | |
| | | 真崎小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 1/20 | みはる台小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 1/21 | 小栗小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 1/28 | 小野小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 1/29 | 長田小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 2/3 | 上諫早小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 2/8 | 上山小学校3年社会科見学(講師) | |
| | | 上山小学校6年市小中学校美術展参観 | |
| | 2/10 | 本野小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 2/28 | 長崎の絵画学校①(講師 徳山光氏 元県美術博物館学芸員) | |
| | 3/1・3 | 北諫早小学校3年社会科見学(講師) | |
| | 3/7 | 長崎の絵画学校②(講師 徳山光氏 元県美術博物館学芸員) | |
| | 3/21 | 長崎の絵画学校③(講師 徳山光氏 元県美術博物館学芸員) | |
| | 3 | 5/21 | 諫早中学校1年郷土学習(講師派遣) |
| | | 6/3 | 北諫早小学校6年郷土学習(講師派遣) |
| 6/4 | | 鎮西大学大学院生常設展示見学(講師) | |
| 6/10 | | 北諫早小学校6年地域学習さるく(講師派遣) | |
| 6/16 | | 県立諫早東特別支援学校生徒館内見学(講師) | |
| 6/18 | | 諫早小学校3年地域学習さるく(講師派遣) | |
| 6/28 | | 森山中学校6年平和学習講話(館内・講師派遣) | |
| 7/7 | | 諫早小学校5年社会科見学(講師) | |
| 7/8 | | 明峰中学校1年歴史講話(講師派遣) | |
| 7/16 | | 真城中学校1年諫早さるく(講師派遣) | |
| 8/18 | | 九州産業大学学生博物館実習生受入9月1日迄(指導) | |
| 9/22 | | 明峰中学校1年諫早さるく(講師派遣) | |
| 9/29 | | 小野中学校6年郷土学習(講師派遣) | |
| 10/1 | | 県立島原特別支援学校生徒館内見学(講師) | |
| | | 真崎小学校4年水害講話(講師派遣) | |
| 10/6 | | 諫早中学校教諭1名経年研修社会体験研修受入8日迄(指導) | |
| 10/13 | | 長田中学校美術・歴史館周辺さるく(講師派遣) | |
| 10/15 | | 小野中学校地域学習(講師派遣) | |
| 10/18 | | 真崎小学校4年浮立講話(講師派遣) | |
| 10/27 | | 諫早・大村地区教員初任者研修郷土研修(講師派遣) | |

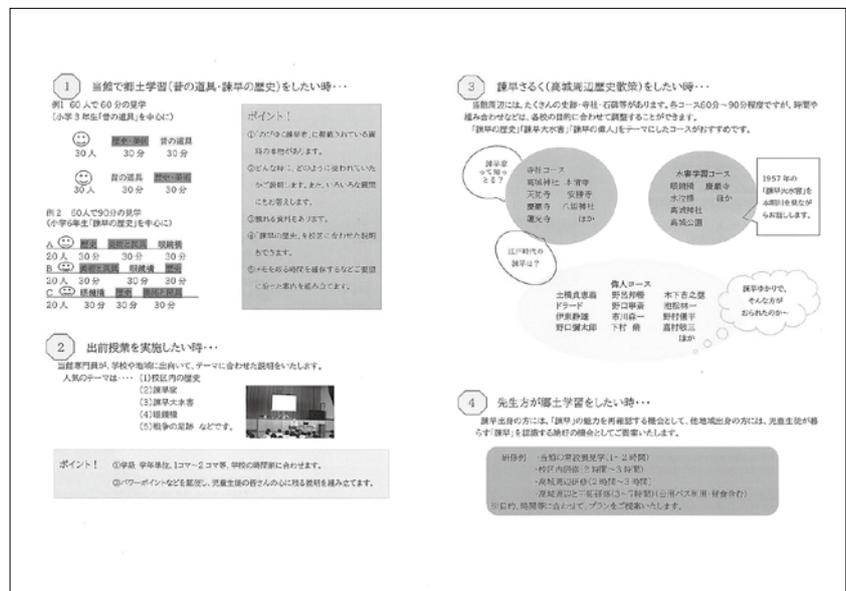
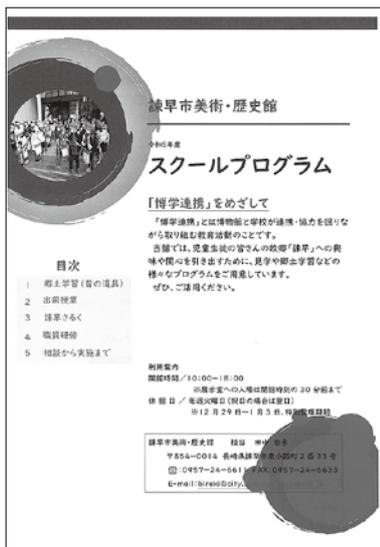
| 年度 | 期日 | 内容(館の対応) |
|-------------------|----------------|-----------------------------------|
| 3 | 11/11 | 湯江小学校3年社会科見学(講師) |
| | 11/17 | 飯盛公民館講座館内見学(講師) |
| | 11/22 | 明峰中学校1年諫早さるく(講師派遣) |
| | 11/25 | 真津山小学校3年社会科見学(講師) |
| | | 県立諫早高等学校教員初任者研修(講師) |
| | 12/11 | 高来公民館講座(講師派遣) |
| | 12/16 | 御館山小学校6年歴史学習(講師派遣) |
| | 12/24 | 長崎日大中学校歴史講話(講師派遣) |
| | 1/14 | 高来西小学校3年社会科見学(講師) |
| | | 真崎小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/19 | みはる台小学校3年社会科見学(講師) |
| | | 上山小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/24 | 小野小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/27 | 長田小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/28 | 喜々津小学校3年社会科見学(講師) |
| | 2/3 | 本野小学校3年社会科見学(講師) |
| 長崎日大中学校歴史講話(講師派遣) | | |
| 4 | 5/9 | 県立諫早高等学校附属中学校2年社会科見学(講師) |
| | 5/16 | 県立諫早特別支援学校生徒館内見学(講師) |
| | 6/3 | 北諫早小学校6年郷土学習講話(講師派遣) |
| | 6/10 | 北諫早小学校6年諫早さるく(講師派遣) |
| | 6/20 | 上山小学校6年諫早さるく(講師派遣) |
| | 6/24 | 県立諫早特別支援学校高等部館内見学(講師) |
| | 6/29 | 県立諫早東特別支援学校生徒館内見学(講師) |
| | 7/6 | 諫早小学校6年諫早大水害展見学(講師) |
| | 7/7 | 明峰中学校1年歴史講話(講師派遣) |
| | 7/11 | 諫早小学校3年諫早さるく(講師派遣) |
| | 8/22 | 喜々津中学校教諭1名経年研修社会体験研修受入25日迄(指導) |
| | 8/24 | 明峰中学校1年諫早さるく(講師派遣) |
| | 9/4 | 長崎国際大学学生博物館実習受入16日迄(指導) |
| | 9/15 | みはる台小学校6年社会科見学(講師) |
| | | 小野中学校地域学習講話(講師派遣) |
| | 9/29 | 県立諫早東特別支援学校中学部生徒4名職場体験30日迄(指導) |
| | 10/12 | 小栗公民館講座講話(講師派遣) |
| | 10/13 | 長田中学校1年郷土学習(講師) |
| | 10/24 | 諫早・大村地区教員初任者研修郷土研修(講師派遣) |
| | 11/5 | 三市交流展記念講演(出雲市関係:弥生の森博物館学芸員 坂本豊治氏) |
| 11/7 | 諫早中学校2年三市交流展見学 | |

| 年度 | 期日 | 内容(館の対応) |
|------|------------------------------|------------------------------------|
| 4 | 11/14 | 湯江小学校6年三市交流展見学(講師) |
| | 11/18 | 真城中学校2年諫早さるくと三市交流展見学(講師派遣) |
| | 11/20 | 三市交流展記念講演(津山市関係:津山市郷土博物館学芸員 梶村明慶氏) |
| | 11/21 | 西諫早中学校2年歴史学習(講師派遣) |
| | 11/24 | 県立諫早高等学校初任者教諭2名館内見学(講師) |
| | 11/25 | 真津山小学校3年社会科見学(講師) |
| | | 有喜中学校2年三市交流展見学(講師) |
| | 12/4 | 三市交流展記念講演(諫早市関係:長崎県立大学教授 松尾晋一氏) |
| | 12/8 | 県立諫早高等学校附属中学校1年三市交流展見学(講師) |
| | 1/9 | 鎮西学院高等学校箏曲同好会新春琴演奏 |
| | 1/16 | 上山小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/18 | 真崎小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/20 | 高来西小学校6年郷土学習(講師) |
| | 1/23 | 小野小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/25 | 御館山小学校3年社会科見学(講師) |
| | 1/27 | 長田小学校3年社会科見学(講師) |
| | 2/2 | みはる台小学校3年社会科見学(講師) |
| | 2/3 | 飯盛東小学校3年社会科見学(講師) |
| | 2/6 | 本野小学校3年社会科見学(講師) |
| | 2/9 | 北諫早小学校3年社会科見学(講師) |
| 2/13 | 森山公民館講座受講者見学(講師) | |
| 3/4 | 野田みち子展関連講演会(長崎県美術館学芸員 森園 敦氏) | |
| 3/16 | 本野公民館講座受講者見学(講師) | |
| 5 | 4/18 | 小野公民館講座講話(講師派遣) |
| | 5/12 | 本村老人会館内見学(講師) |
| | 5/18 | 諫早小学校5年社会科見学(講師) |
| | 5/26 | 諫早ロータリークラブ講話(講師派遣) |
| | 6/1 | 北諫早小学校6年歴史講話(講師派遣) |
| | 6/8 | 北諫早小学校6年諫早さるく(講師派遣) |
| | 6/21 | 県立諫早特別支援学校生徒館内見学 |
| | 7/6 | 明峰中学校1年歴史講話(講師派遣) |
| | 8/15 | 長崎国際大学学生2名博物館実習生受入26日迄(指導) |
| | | 喜々津中学校教諭1名経年研修社会体験研修受入24日迄(指導) |
| | 8/21 | 県立諫早高等学校教員2名初任者研修(講師) |
| | | 明峰中学校1年諫早さるく(講師派遣) |
| | 8/23 | 明峰中学校2年2名職場体験学習受入24日迄(指導) |
| | | 明峰中学校2年2名職場体験学習受入24日迄(指導) |
| 9/2 | 長崎日大高等学校新聞部取材(ウルトラ空想特撮ワールド) | |
| 9/6 | 小野中学校地域学習講話(講師派遣) | |

| 年度 | 期日 | 内容(館の対応) |
|----|-------|-----------------------------------|
| 5 | 9/11 | みはる台小学校6年諫早さるく(講師派遣) |
| | 10/11 | 県立諫早高等学校附属中学校2年2名職場体験学習受入13日迄(指導) |
| | 10/12 | 喜々津中学校2年歴史講話(講師派遣) |
| | | 長田中学校1年諫早さるく(講師派遣) |
| | 10/27 | 諫早小学校3年美術・歴史館周辺さるく(講師派遣) |
| | 11/10 | 北諫早中学校1年館内見学 |
| | 11/22 | 真津山小学校3年館内見学(講師) |
| | 12/1 | 真城中学校1年諫早さるく(講師派遣) |

○諫早市美術・歴史館スクールプログラムの策定

令和5年度には、諫早市内児童生徒の故郷「諫早」への愛着と興味・関心を引き出すため、見学や郷土学習の様々なプログラムを掲載し、「博学連携」(博物館と学校が連携・協力を図りながら取り組む教育活動)を推進する「諫早市美術・歴史館スクールプログラム」を作成した。市内全小・中学校へ説明・配布しており、今後も活用を期待したい。

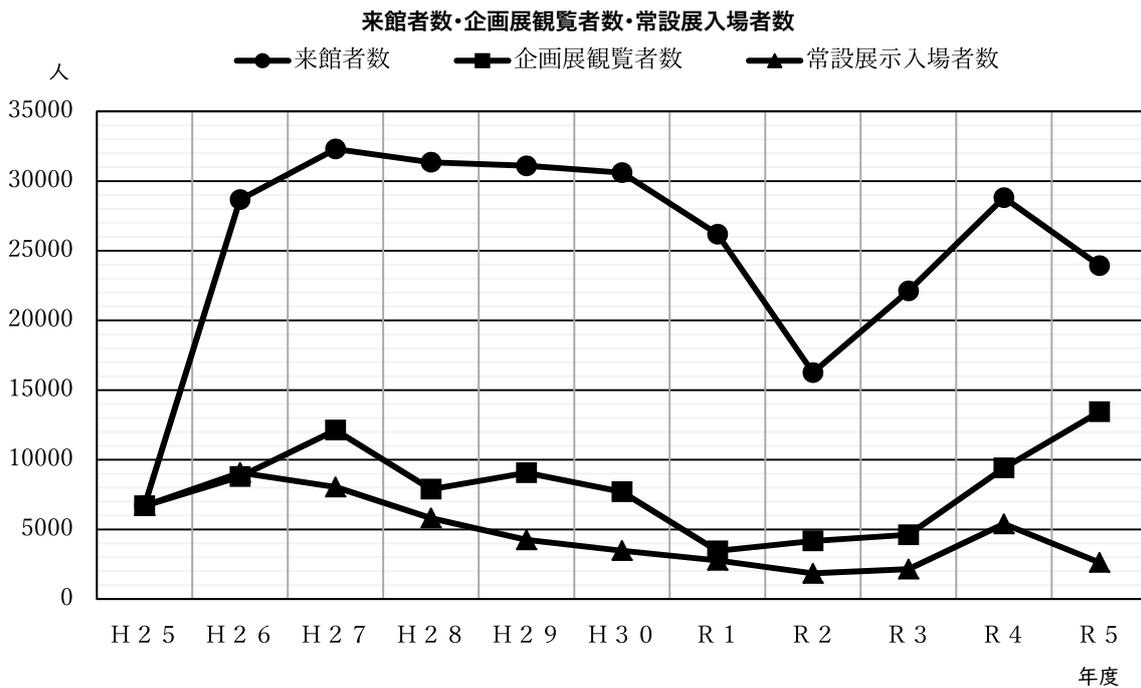


4 主な貸館の実績

| 年 度 | 使用目的 | 期 間 |
|----------------------------------|-------------------------------------|-------------|
| 平成26年度 貸館利用 81件 15,149人 | 長崎国体 | 7/2-24 |
| | MOA美術館長崎県児童作品展 | 11/13-16 |
| | 諫早市美術展覧会 | 11/20-24 |
| | 「ココロモノとアート展」 —長崎県特別支援学校高等部生徒作品展— | 1/28-2/2 |
| | 諫早市小中学校美術展 | 2/6-9 |
| 平成27年度 貸館利用 79件 12,667人 | 第40回長崎県書道展諫早展 | 5/22-29 |
| | 長崎県高等学校文化連盟デッサン展 | 7/30-8/3 |
| | 市内中学校4校合同美術部展(諫早、北諫早、西諫早、明峰各中学校) | 8/19-23 |
| | 飛龍書道展 | 8/27-30 |
| | 諫早市小中学校科学展 | 9/4-7 |
| 平成28年度 貸館利用 99件 18,710人 | 三軌会諫早支部結成記念写真展 | 8/3-8 |
| | 諫早小中学校科学展 | 9/9-16 |
| | アール・ブリュット・フェスティバル | 10/8-10 |
| | 第10回ログハウスの会作品展 | 12/5-12 |
| | 第47回諫早市小中学校美術展 | 2/8-14 |
| 平成29年度 貸館利用 95件 18,404人 | 第1回3クラブ合同写真展 | 5/25-6/1 |
| | 飛龍書道展 | 8/24-27 |
| | 諫早市小中学校科学展 | 9/8-11 |
| | 創成館高等学校デザイン科作品展 | 11/29-12/15 |
| | 第48回諫早市小中学校美術展 | 2/8-14 |
| 平成30年度 貸館利用 66件 20,892人 | 長崎日大デ美術展授業作品展「名画な諫早」 | 6/29-7/9 |
| | 諫早市小中学校科学展 | 9/7-14 |
| | 創成館高等学校デザイン科作品展 | 11/8-26 |
| | アール・ブリュット・フェスティバル2018 | 11/29-12/2 |
| | 第49回諫早市小中学校美術展 | 2/7-13 |
| 令和元年度 貸館利用 55件 19,585人 | 第71回三軌展長崎巡回展 | 6/1-10 |
| | 諫早市小中学校科学展 | 9/11-18 |
| | 第58回諫早市美術展覧会 | 10/30-1/6 |
| | 創成館高等学校デザイン科作品展 | 11/7-25 |
| | 第50回諫早市小中学校美術展 | 2/6-13 |
| 令和2年度 貸館利用 24件 8,624人 | 諫早市小中学校科学展 | 9/9-16 |
| | 第40回県央地区書作家協会展 | 11/5-8 |
| | 第1回諫早市老人クラブ連合会生きがい作品展 | 1/14-17 |
| | 長崎県高等学校総合文化祭書道部門書道展 | 1/27-31 |
| | 第51回諫早市小中学校美術展 | 2/4-10 |
| 令和3年度 貸館利用 40件 12,606人 | パッチワーク作品の展示会 | 5/31-6/7 |
| | 飛龍書道展 | 8/26-29 |
| | 諫早市小中学校科学展 | 9/15-22 |
| | 第60回記念諫早市美術展覧会 | 11/3-10 |
| | 第52回諫早市小中学校美術展 | 2/3-9 |
| 令和4年度 貸館利用 64件 20,260人 | 木村昌 型絵染展 | 5/12-16 |
| | 諫早市小中学校科学展 | 9/14-21 |
| | アール・ブリュット・フェスティバル2022 | 9/22-25 |
| | 第61回諫早市美術・展覧会 | 10/19-24 |
| | 第53回諫早市小中学校美術展 | 2/2-8 |

5 来館者数・企画展入場者数・常設展入場者数

| 年度 | 来館者数 | 企画展入場者数 | 企画展数 | 常設展入場者数 | 開館日数 | 1日平均 |
|-----------------|---------|---------|------|---------|-------|------|
| 平成 25 | 6,696 | 6,696 | 1 | 6,696 | 27 | 248 |
| 26 | 28,670 | 8,790 | 6 | 9,079 | 309 | 93 |
| 27 | 32,304 | 12,124 | 9 | 8,038 | 309 | 105 |
| 28 | 31,353 | 7,886 | 9 | 5,813 | 307 | 102 |
| 29 | 31,093 | 9,064 | 10 | 4,251 | 307 | 101 |
| 30 | 30,604 | 7,704 | 6 | 3,472 | 308 | 99 |
| 令和 元 | 26,187 | 3,456 | 5 | 2,774 | 309 | 85 |
| 2 | 16,257 | 4,172 | 7 | 1,842 | 289 | 56 |
| 3 | 22,118 | 4,614 | 7 | 2,144 | 307 | 72 |
| 4 | 28,111 | 9,407 | 6 | 5,395 | 300 | 96 |
| 5 (12月31日現在) | 23,933 | 13,443 | 5 | 2,628 | 229 | 104 |
| 合計 | 278,026 | 87,356 | 71 | 52,132 | 3,001 | 93 |



- 平成26年6月に来館者数1万人、平成27年10月に5万人、平成29年5月に10万人、令和3年2月に20万人、令和5年3月末25万人を超えている。
- 令和2年度の来館者数、企画展入場者数は、新型コロナウイルス感染症流行の影響で、臨時休館、当館を利用する県展、市展の中止や学校関係の展示内容の削減などにより大幅に落ち込み、流行前の平均の約54%となった。新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着きを見せ、令和3年度、4年度の「ウィズコロナ」という対応に変わり始め、来館者数及び企画展入場者数ともに回復傾向となっている。

V 広報活動

1 ポスター、チラシ

- 市内各施設への企画展ポスターやチラシ(市内小中学校へは全児童・生徒数)を掲示・配布依頼。
- 自治会長会での各自治会への配布、周知依頼。(ポスターは自治会掲示板への掲示依頼)

2 広報いさはや

- 毎月発行の広報誌内「イベント情報」の中で館のイベント情報掲載。
- 令和4年度は、「市政トピック」の「おしえて美歴さん」コーナーで、美術・歴史館の紹介や西九州新幹線開業記念として開催した友好交流都市出雲市・津山市・諫早市「三市交流展」について紹介。

3 新聞、ナイスいさはや

- 新聞への掲載は、企画展への取材による記事掲載や一部の企画展についての広告の掲載。
- 「ナイスいさはや」への、企画展記事掲載。

4 ホームページ、SNS

- 諫早市美術・歴史館公式ホームページに催し物掲載。
- インスタグラムによる企画展開催の紹介や開催期間中の様子などの発信。

5 テレビ、ラジオ

- 令和4年度西九州新幹線開業記念として開催した友好交流都市出雲市・津山市・諫早市「三市交流展」や令和5年度開館10周年記念・西九州新幹線開業1周年記念「ウルトラ空想特撮ワールドーウルトラマンと夢見る未来ー」は、テレビでの定期的なスポット告知。
- 各企画展への取材社(テレビ)による県内ニュース内での放映。
- ラジオについては「FMいさはや」番組内で館職員の定期的な出演による催しもの等の紹介。

【FMいさはやへの職員の出演(令和2年度から)】

- 館長出演(月2回第1、第3水曜日、14:00-14:25、諫早関係歴史講話と館の催し紹介)

| 年度 | 期日 | 歴史講話内容 | 館の催し紹介内容 |
|----|-------|--------------------------|----------------------|
| 2 | 8/19 | 天草・島原の乱 | 飛龍展(書道)、廣津雲仙展等 |
| | 10/29 | 諫早の歴史 | 史跡巡り、創成館高校デザイン展等 |
| | 1/27 | 諫早一揆 酒屋七五郎 | M・マリーニとM・シャガール展等 |
| 3 | 4/7 | 野呂邦暢と「諫早菖蒲日記」 | 飯盛町江の浦熊野神社天井絵・絵馬展等 |
| | 4/21 | 諫早家が保有していた船舶 | 同上、金泉寺の木造不動三尊像 |
| | 5/5 | 時刻を告げる安勝寺の鐘 | 諫早眼鏡橋解体前断面図等 |
| | 5/19 | 長崎警備 | 荒木幸史展(野呂邦暢との関係)等 |
| | 6/9 | 刑罰:業柱抱き | 諫早大水害展 |
| | 6/23 | 江戸時代の刑罰 | 同上、諫早の地図比較(明治・大正・昭和) |
| | 7/7 | 船越氏と伊佐早氏の存在1 | 自然講座(児童・保護者) |
| | 7/21 | 船越氏と伊佐早氏の存在2 | 追憶～戦地からの手紙～展 |
| | 8/4 | 文献初出の諫早の人「藤井宮時」 | 同上 |
| | 8/18 | 佐賀藩からの米・領地取上 | 飛龍書道展、多良海道写真展等 |
| | 9/1 | 佐賀藩からの武家に対する米取上 | 館の新型コロナ対策、開館時間変更等 |
| | 9/15 | 諫早はなぜ長崎県?(リスナーからの質問に答えて) | |

| 年度 | 期日 | 歴史講話内容 | 館の催し紹介内容 |
|------|----------------|-------------------|------------------------|
| 3 | 10/6 | 江戸湾台場建造と佐賀藩・諫早領 | |
| | 10/20 | 諫早家家臣への内職奨励等 | 出張美術館IN森山図書館等 |
| | 11/3 | 漢方医から蘭方医へ | エーセルテレカラフ、諫早市美術展覧会等 |
| | 11/17 | 伊能忠敬諫早測量 | 馬場孟臣展、講座 |
| | 12/1 | まだら節 | 馬場孟臣展、諫早いけばな花展等 |
| | 12/15 | 大川の蚩 | 幕末の諫早(パネル展) |
| | 1/5 | 龍造寺家と鍋島家1 | 多良海道写真展、講座等 |
| | 1/19 | 龍造寺家と鍋島家2 | 諫早家11代茂圖公作品等 |
| | 2/2 | 龍造寺家と鍋島家3 | 各種講座 |
| | 2/16 | 龍造寺家と鍋島家4 | 新型コロナ対策対応 |
| | 3/2 | 龍造寺家と鍋島家5 | 野口彌太郎展、講座 |
| | 3/16 | 龍造寺家と鍋島家6 | 同上、ボランティア歴史ガイド募集 |
| 4 | 4/6 | 龍造寺家と鍋島家7 ※三市交流展 | 葛飾北斎 富嶽三十六景展等 |
| | 4/20 | 龍造寺家と鍋島家8 ※三市交流展 | 美歴こどもWEEK等 |
| | 5/4 | 龍造寺家と鍋島家9 ※三市交流展 | 木村昌型絵染展等 |
| | 5/11 | 龍造寺家と鍋島家10 ※三市交流展 | 3クラブ合同写真展等 |
| | 6/1 | 龍造寺家と鍋島家11 ※三市交流展 | |
| | 6/15 | 龍造寺家と鍋島家12 ※三市交流展 | 諫早大水害展 |
| | 6/29 | 龍造寺家と鍋島家13 ※三市交流展 | 歴史・民俗講座応募締切等 |
| | 7/20 | 三市交流展(津山藩の歴史) | 諫早大水害展 |
| | 8/3 | 龍造寺家と鍋島家14 | 諫早歴史face展「諫早歴史旅」等 |
| | 8/17 | 三市交流展(松江藩・津山藩接点) | 飛龍会書道展、異色コラボ展等 |
| | 9/7 | 龍造寺家と鍋島家15 | 久保洋三絵画展、諫早市小中学校科学展等 |
| | 9/21 | 三市交流展(出雲市展示資料) | MOA児童作品展等 |
| | 10/5 | 西郷氏出自と伊佐早領主時代1 | 長崎県美術展覧会等 |
| | 10/19 | 三市交流展(津山市展示資料) | 諫早市美術展覧会、臨時休館告知、三市交流展等 |
| | 11/2 | 西郷氏の伊佐早領主時代2 | 三市交流展出雲市関係記念講演等 |
| | 11/16 | 西郷氏の伊佐早領主時代3 | 津山市関係・諫早市関係各記念講演 |
| | 12/7 | 龍造寺家晴の伊佐早討入1 | 三市交流展キッズワークショップ等 |
| | 12/14 | 龍造寺家晴の伊佐早討入2 | 創成館高校作品展、臨時休館告知等 |
| | 1/4 | 龍造寺家晴の伊佐早討入3 | 初春箏曲の響き、市老蓮作品展等 |
| | 1/25 | 龍造寺家晴の伊佐早討入4 | 市川森一記念文化講演会等 |
| | 2/1 | 佐賀藩での諫早家の位置づけ | 諫早市小中学校美術展、独立書人展 |
| | 2/15 | 長崎警備と西洋新式銃の導入1 | エル・グレコを描く野田みち子展等 |
| | 3/1 | 長崎警備と西洋新式銃の導入2 | 野田みち子展関連講演会等 |
| 3/15 | 長崎警備と西洋新式銃の導入3 | ミモザ忌と野口彌太郎作品展等 | |
| 5 | 4/5 | 高島秋帆事件後の佐賀藩西洋銃 | 開館10周年記念諫早の美術家展等 |
| | 4/19 | 佐賀藩洋式砲製造と江戸お台場 | 諫早の美術家展、美歴こどもWEEK |

| 年度 | 期日 | 歴史講話内容 | 館の催し紹介内容 |
|------|--------------------------|------------------|--------------------------|
| 5 | 5/3 | 元禄12年の洪水被害と復興 | インスタフォトコンテスト等 |
| | 5/17 | 文化年代の洪水被害と炊き出し | 3クラブ合同写真展等 |
| | 6/7 | 佐賀諫早屋敷の奥女中選考 | 美歴コレクション展等 |
| | 6/21 | 奥女中お役御免後の諫早家の処遇 | 諫早大水害展等 |
| | 7/5 | 田圃の虫追い(実盛虫) | 市内中学校4校美術部展等 |
| | 7/19 | 諫早での万人講 | ウルトラ空想特撮ワールド等 |
| | 8/2 | 「無礼お咎め一切あるまじき事」 | 市川森一氏の功績等 |
| | 8/16 | 諫早家家臣の切腹1 | ウルトラ空想特撮ワールド(展示資料) |
| | 9/6 | 諫早家家臣の切腹2 | ウルトラヒーロー追加撮影会 |
| | 9/20 | 諫早家領主の節約 | 臨時休館日告知、諫早市小中科学展等 |
| | 10/4 | 家老以下一般の緊縮令 | MOA児童作品展等 |
| | 10/18 | 長崎警備「長崎仕組」の編成1 | 長崎県美術展覧会等 |
| | 11/1 | 長崎警備「長崎仕組」の編成2 | 諫早市美術展覧会、創成館生徒作品展 |
| | 11/15 | 諫早での調練(実弾発射訓練) | 歴史講座案内、森一忌等 |
| | 12/6 | 佐賀での大調練1 | 諫早の酒造り展 |
| | 12/20 | 佐賀での大調練2 | 諫早の酒造り展、休館日告知 |
| | 1/10 | 佐賀での大調練3 | 諫早の酒造り展、すまいるスマイル展 |
| | 1/17 | 正保4年ポルトガル船入港 | 諫早市老人クラブ連合会作品展、諫早市小中美術展等 |
| | 2/7 | フェートン号事件 | 書道展、野口彌太郎展、ミモザ忌 |
| | 2/21 | (予定)佐賀藩主の本明川の蛍狩り | 野口彌太郎展 |
| 3/6 | (予定)佐賀藩主の長崎出張と諫早領主嫡子の随行1 | 野口彌太郎展 | |
| 3/20 | (予定)佐賀藩主の長崎出張と諫早領主嫡子の随行2 | 次年度企画展等告知 | |

○ 館長以外職員出演(月1回月曜日14:00～14:25 館の催し紹介)

| 年度 | 期日 | 内 容 | 年度 | 期日 | 内 容 |
|----|-------|-----------------|------|---------------|-------------------|
| 2 | 6/29 | ブックデザイン展 | 3 | 4/19 | 飯盛町江の浦熊野神社天井絵・絵馬展 |
| | 7/20 | 諫早大水害展 | | 5/17 | 荒木幸史展 |
| | 8/10 | 戦中・戦後の諫早展 | | 6/21 | 自然観察会 |
| | 9/21 | 生誕110年廣津雲仙展 | | 7/5 | 諫早大水害展 |
| | 10/19 | 新指定文化財展 | | 8/9 | 追憶―戦地からの手紙―展 |
| | 11/2 | エーセルテレカラフ展示 | | 9/13 | 諫早の遺跡コレクション展 |
| | 12/7 | 民俗講座「盆と正月」 | | 10/4 | 出張美術館 in 森山図書館 |
| | 1/11 | 歴史講座「江戸時代の災害」 | | 11/15 | 馬場孟臣展 |
| | 2/22 | 切手の中のアート展 | | 12/20 | 小学校区史跡巡り |
| | 3/1 | M・マリーニとM・シャガール展 | | 1/24 | 民俗講座「餅・団子・赤飯」 |
| | | | 2/21 | 歴史講座「江戸時代の災害」 | |
| | | | 3/28 | プレゼンテーションウォール | |

| 年度 | 期日 | 内 容 | 年度 | 期日 | 内 容 |
|----|-------|--------------------------|----|-------|--------------------------|
| 4 | 4/25 | 葛飾北斎富嶽三十六景展 美歴こどもWEEK | 5 | 4/17 | 諫早の美術家展 美歴こどもWEEK2023 |
| | 5/23 | 民俗講話(昔話) | | 5/1 | 同上 |
| | 6/27 | 歴史講座 | | 6/5 | 史跡見学報告、民俗講座 |
| | 7/4 | 諫早大水害展、民俗講座 | | 7/3 | 諫早大水害展、歴史講座 |
| | 8/8 | 諫早歴史face展 | | 7/31 | ウルトラ空想特撮ワールド |
| | 9/12 | 史跡巡り、西九州新幹線開業 | | 8/21 | ウルトラ空想特撮ワールド |
| | 10/3 | 長崎県美術展覧会、諫早市美術展覧会、貸館利用 | | 9/4 | ウルトラ空想特撮ワールド |
| | 11/7 | 三市交流展 | | 10/16 | 長崎県美術展覧会、諫早市美術展覧会、貸館利用 |
| | 11/21 | 三市交流展 | | 11/20 | 諫早の酒造り展、文化の秋 |
| | 12/5 | 三市交流展 | | 12/18 | 諫早の酒造り展、民俗講座 |
| | 12/12 | 三市交流展 | | 1/8 | 諫早の酒造り展、史跡探訪 |
| | 1/30 | 諫早の寺社巡り | | 2/19 | (予定)野口彌太郎展 |
| | 2/20 | 野田みち子展 | | 3/11 | (予定)野口彌太郎展 |
| | 3/27 | プレゼンテーションウォール | | 3/25 | (予定)プレゼンテーションウォール |

VI 歴代職員(各年度4月時点)

(注) ○印は主任、※印は学芸員有資格

| | 平成26年3月 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|---------|----------|--------|--------|
| 館長 | 中村秀憲 | 鈴木勇次 | 鈴木勇次 | 鈴木勇次 |
| 副館長 | 諸岡昌史 | 諸岡昌史 | 川瀬雄一 ※ | 川瀬雄一 ※ |
| 事務職員 | 川瀬雄一 ※○ | 川瀬雄一 ※ ○ | 山本 貢 ○ | 山本 貢 ○ |
| 事務職員 | 山本 貢 | 山本 貢 | 松本恵美 ※ | 松本恵美 ※ |
| 専門員 | 織田武人 | 織田武人 | 川内知子 ※ | 川内知子 ※ |
| 専門員 | 大島大輔 | 大島大輔 | 大島大輔 ※ | 大島大輔 ※ |
| 専門員 | 牛嶋朋子 | 川内知子 ※ | 百崎恭子 ※ | 百崎恭子 ※ |
| 専門員 | 百崎恭子 ※ | 百崎恭子 ※ | 田中郁子 | 田中郁子 |

| | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------|--------|--------|---------|---------|
| 館長 | 鈴木勇次 | 鈴木勇次 | 堀 輝広 | 堀 輝広 |
| 副館長 | 川瀬雄一 ※ | 川瀬雄一 ※ | 川瀬雄一 ※ | 川瀬雄一 ※ |
| 事務職員 | 山本 貢 ○ | 山本 貢 ○ | 野田さやか ○ | 野田さやか ○ |
| 事務職員 | 松本恵美 ※ | 松本恵美 ※ | 松本恵美 ※ | 松本恵美 ※ |
| 専門員 | 川内知子 ※ | 川内知子 ※ | 川内知子 ※ | 川内知子 ※ |
| 専門員 | 大島大輔 ※ | 大島大輔 ※ | 大島大輔 ※ | 大島大輔 ※ |
| 専門員 | 江口喬裕 ※ | 江口喬裕 ※ | 江口喬裕 ※ | 江口喬裕 ※ |
| 専門員 | | 福井遥香 ※ | 福井遥香 ※ | 柿田佳央理 ※ |

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|----------|----------|----------|
| 館長 | 堀 輝広 | 堀 輝広 | 堀 輝広 |
| 副館長 | 川瀬雄一 | 坪内理子 | 坪内理子 |
| 事務職員 | 野田さやか ○ | 松本恵美 ※ ○ | 村川留美子 ○ |
| 事務職員 | 松本恵美 ※ ○ | 森 健史 ※ | 森 健史 ※ |
| 専門員 | 川内知子 ※ | 川内知子 ※ ○ | 川内知子 ※ ○ |
| 専門員 | 大島大輔 ※ | 大島大輔 ※ ○ | 大島大輔 ※ ○ |
| 専門員 | 江口喬裕 ※ | 岩永郁子 | 岩永郁子 |
| 専門員 | 江上玲子 ※ | 渡邊栄生 | 田中麻衣子 ※ |
| 受付案内員 | | | 市ノ木初美 |
| 受付案内員 | | | 吉良麻由美 |
| 受付案内員 | | | 古川知佳 |

◎令和5年度から受付案内員を新設。

VII 収蔵資料

※令和5年3月31日現在

| 分類 | 点 数 | | | | |
|-----|--------|-------|-----|------|--------|
| | 寄 贈 | 寄 託 | 購 入 | 管理換え | 計 |
| 絵 画 | 361 | 13 | 1 | 190 | 565 |
| 彫 塑 | 8 | 0 | 0 | 1 | 9 |
| 書 跡 | 291 | 0 | 0 | 68 | 359 |
| 工 芸 | 363 | 4 | 0 | 41 | 408 |
| 考 古 | 5,700 | 856 | 0 | 0 | 6,556 |
| 文 書 | 12,073 | 1,125 | 0 | 0 | 13,198 |
| 写 真 | 6,188 | 1 | 0 | 5 | 6,194 |
| 博 物 | 33 | 0 | 0 | 0 | 33 |
| 水 書 | 480 | 0 | 0 | 0 | 480 |
| 金 石 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 歴 史 | 558 | 2 | 0 | 0 | 560 |
| 民 俗 | 7,997 | 2 | 0 | 0 | 7,999 |
| 小 計 | 28,007 | 2,003 | 1 | 305 | 36,361 |
| 図 書 | 10,525 | 0 | 0 | 0 | 10,525 |
| 総 計 | 44,577 | 2,003 | 1 | 305 | 46,886 |

VIII 図録紹介

1 諫早市美術歴史館 開館記念特別企画展

文道全則 武威是備 諫早ゆかりの品々展

掲載出品 龍造寺御系図(写)、金泉寺千手観音像、
明珍作うこん威甲冑一両、諫早城下図、
松鶴図屏風など、計105点

協力機関 金泉寺、熊本学園大学付属図書館、慶巖寺、
正応寺、性空寺、稱念寺、大雄寺、大興寺、
高城神社、天祐寺、徳養寺、長崎県立諫早高等学校
長崎歴史文化博物館、平仙寺、蓮光寺

協力者 諫早道子氏、古賀 力氏、早田ハツ氏、藤山徳二氏、向井安雄氏

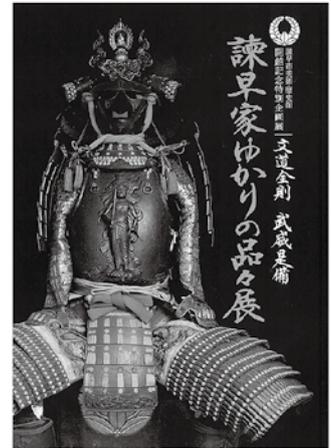
題 字 諫早市美術協会会長 立野松雲氏

発行日 平成26年3月1日

発行所 諫早市美術・歴史館

印刷所 株式会社昭和堂

価 格 1,100円



2 諫早家を支えた家臣たち 諫早家家臣寄贈・寄託資料展

掲載出品 エーセルテレカラフ、火縄銃、萌黄糸威桶側二枚胴具足、
剣花菱紋火事装束など、計127点

発行日 平成27年6月25日

発行所 諫早市美術・歴史館

印刷所 株式会社昭和堂

価 格 510円



3 諫早市美術・歴史館所蔵陶磁器展

諫早・長崎焼物の美

土師野尾・現川・亀山・長与・鵬ヶ崎・瀬古・甕山

掲載出品 三耳付葉茶壺(土師野尾)、刷毛地藤蝶文皿(現川)
染付貝づくし文鉢(亀山)、三彩筒形花生(長与)、
釉描彩丁字文小鉢(鵬ヶ崎)、鍾馗様(甕山)、
瀬古焼破片など、計119点

発行日 平成26年10月13日

発行所 諫早市美術・歴史館

印刷所 株式会社昭和堂

価 格 710円



4 諫早市制施行(合併)10周年

諫早市美術・歴史館開館1周年記念

ふるさと諫早を愛した画家 近代絵画の巨匠

野口彌太郎 大回顧展

掲載出品 自画像、夏の琵琶湖、江の浦風景、諫早の眼鏡橋、
コンコルド広場、那智の滝など、計87点

協力機関 株式会社菓秀苑森長、株式会社昭和堂、
株式会社山下画廊、福岡市美術館、長崎県美術館、
長崎市、長崎市野口彌太郎記念美術館
諫早市芸術文化連盟

協力者 野口太郎氏、河野露團氏、山下秀人氏、北島和夫氏
久保田順一氏、城野 忠氏、助村大作氏、西村房子氏
向井安雄氏

野口彌太郎大回顧展実行委員会

会長 森 長之氏、 副会長 鈴木勇次氏、 委員長 木下伸弘氏、
委員・プロデューサー 山下博之氏、 委員 馬場正邦氏、 委員 谷口 啓氏、
委員 中村秀憲氏、 委員 中溝文明氏、 学芸員 川瀬雄一、 学芸員 百崎恭子

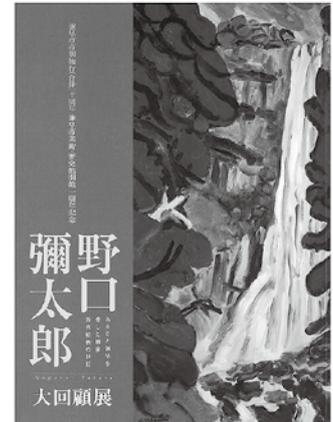
発行日 平成27年3月1日

編集 野口彌太郎大回顧展実行委員会

発行 諫早市美術・歴史館

印刷 株式会社昭和堂

価格 1,320円



5 諫早眼鏡橋展(since 1839)

掲載出品 眼鏡橋(水害前後)、解体前実測図、キーストーン、
チキリ鉄、ダボ鉄、重要文化財眼鏡橋関係書、
日記(諫早家文書)など、計101点

発行日 令和2年2月21日

発行 諫早市美術・歴史館

印刷 株式会社昭和堂

価格 750円



(付録) 諫早市美術・歴史館条例

第1条(目的) 本市にゆかりのある美術・歴史、民俗等に関する資料(以下「資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及び調査研究して市民等の利用に供するとともに、市民に美術作品及び歴史、民俗等に関する調査研究等の成果の発表の機会を提供することにより、市民の文化の発展に寄与し、併せて地域の振興に資するため、諫早市美術・歴史館(以下「美術・歴史館」という。)を設置する。

第2条(位置) 美術・歴史館の位置は、諫早市東小路町2番23号とする。

第3条(事業) 美術・歴史館は、次の事業を行う。

- (1) 資料の収集、保管、修復及び展示等に関すること。
- (2) 資料に関する研究調査及びその成果等の公表に関すること。
- (3) 市民による美術作品等の発表の機会の提供等に関すること。
- (4) 他の施設との連携等に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第1条の目的を達成するために必要な事業

第4条(観覧料) 常設展示室の展示資料を観覧しようとする者(以下「観覧者」という。)は、別表第1に定める観覧料を入室の際に納入しなければならない。

- 2 市長は、市が主催する特別の展示会等について、観覧料を徴収することができる。
- 3 前項の規定により徴収する観覧料の額は、市長が別に定める。

【別表第1(第4条関係「観覧料」)】

| 区 分 | 観覧料(1人1回につき) | |
|------------|--------------|------|
| | 個 人 | 団 体 |
| 高校生・大学生・一般 | 200円 | 160円 |
| 小学生・中学生 | 100円 | 80円 |

第5条(専用) 市長は、別表第2左欄に掲げる美術・歴史館の施設(以下単に「施設」という。)を専用させることができる。

- 2 施設を専用しようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。
- 3 市長は、前項の許可の申請が次の各号のいずれかに該当するときは、同項の許可をしてはならない。
 - (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
 - (2) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
 - (3) 美術・歴史館の建物、付属設備、備品等を滅失し、損傷し、又は汚損するおそれがあるとき。
 - (4) 専ら営利を目的とする施設の専用であると認めるとき。
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、美術・歴史館の管理上支障があるとき。
- 4 第2項の許可には、美術・歴史館の管理上必要な条件を付することができる。

第6条(使用料) 前条第2項の許可を受けた者(以下「専用者」という。)は、別表第2に定める額の使用料を専用の許可を受けた際に納入しなければならない。

【別表第2(第5条、第6条関係「使用料」)】

| 施 設 名 | | 使用料(1時間当たり) |
|-------|-----|-------------|
| ホール | | 1,040円 |
| 研修室 | 和 室 | 310円 |
| 研修室 | (1) | 200円 |
| | (2) | 200円 |
| | (3) | 310円 |

| | | |
|-------|-----|------|
| 企画展示室 | (1) | 520円 |
| | (2) | 310円 |
| | (3) | 310円 |

(備考) 使用料の額を計算する基礎となる専用時間が1時間未満であるとき、又は専用時間に1時間未満の端数があるときは、その時間又は端数時間は1時間として使用料の額を計算する。

第7条(権利の譲渡等の禁止) 専用者は、その権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

第8条(許可の取消し等) 市長は、専用者が次の各号のいずれかに該当するときは、第5条第2項の許可を取り消し、又は施設の専用を停止し、若しくは制限することができる。

- (1) この条例若しくはこの条例に基づく規則又は第5条第4項の許可の条件に違反したとき。
- (2) 偽りその他不正の手段により許可を受けたとき。
- (3) 第5条第3項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 市長は、公益上の理由により必要と認めるときは、前項の処分をすることができる。

3 市は、第1項の規定による処分によって専用者に損害が生ずることがあっても、その責めを負わないものとする。

第9条(立入り等) 市長は、美術・歴史館の管理上必要な限度において、許可をした専用の場所に立ち入り、専用者から必要な報告を求め、又は必要な支持をすることができる。

第10条(原状回復) 専用者は、施設の専用を終了したとき、又は第5条第2項の許可を取り消されたときは、直ちにその専用の場所を現状に回復しなければならない。

第11条(観覧料等の不還付) 既納の観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合はその限りではない。

- (1) 災害その他観覧者又は専用者の攻めに帰することができない理由により観覧又は施設を専用できないとき。
- (2) 公益上の理由により第5条第2項の許可を取り消したとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、観覧料等を還付することにつき相当の理由があると市長が認めるとき。

第12条(観覧料等の減免) 市長は公益上その他特別の理由があると認めるときは、観覧料等を減免することができる。

第13条(資料の公開) 美術・歴史館の資料の公開は、館内に展示するほかは行わない。ただし、保管する資料について特に学術上の研究調査等の目的で閲覧を求められたときは、市長が必要と認めるものに限り、閲覧させることができる。

第14条(写真の撮影等) 市長は、美術・歴史館の資料について特に学術上の研究調査の目的で撮影、印刷物等掲載、模写、模造その他これらに類する行為又は館外貸出し(以下「撮影等」という。)を求められたときは、市長が必要と認めるものに限り、撮影等をさせることができる。

第15条(準用) 第5条第2項から第4項まで、第7条及び第8条の規定は、第13条の規定による資料の撮影等の場合に準用する。

第16条(入館の制限) 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、美術・歴史館への入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、又は他人に迷惑になるおそれがある者
- (2) 美術・歴史館の建物、属設備、備品等を滅失し、損傷し、又は汚損するおそれがある者。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、美術・歴史館の管理上支障があると認められる者

第17条(損害賠償等) 自己の責めに帰すべき事由により、美術・歴史館の建物、付属設備、備品等を亡失し、滅失し、損傷し、若しくは汚損した者は、直ちにこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

第18条(委任) この条例の施行に関し必要な事項は、別に定める。

【付則】 この条例は、平成26年3月1日から施行する。ただし第4条から第15条までの規定は、平成26年4月1日から施行する。